

官

報

號 外

明治三十一年六月十一日 土曜日

內閣

官報局

○第十二回 帝國議會 貴族院議事速記錄第十六號

明治三十一年六月十日(金曜日)午前十時十七分開議

議事日程 第十六號 明治三十一年六月十日

第一 民法中修正案(政府提出)

銀行ニ關スル法律ニ定メタル過料二

第一讀會ノ續(特別委員)

第一讀會ノ續(長報告)

第一讀會ノ續(特別委員)

第二 關スル法律案(政府提出)

明治三十年法律第三十九號中追加法

第一讀會ノ續(特別委員)

第三 律案(衆議院提出)

第四 歯科醫學校設立ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第五 肥薩官設鐵道工事ノ請願

第六 奧羽鐵道布設工事著手ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第七 商法修正ノ請願

第八 外資輸入ノ方法ニ關スル請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第九 地租增徵及外債募集ノ請願

第十 商法第七百九十條改正ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第十一 安倍川改修ノ請願

第十二 港灣修備ニ關スル請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第十三 在外密賣淫婦取締法制定ノ請願

第十四 安倍川改修ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第十五 郡界變更ノ請願

第十六 人力車發明人ニ年金給與ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第十七 北海道事業經營ノ請願

第十八 室蘭郡ニ區裁判所設置ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第十九 明治二十九年法律第十八號改正ノ請願

第二十 劍法體操ヲ兒童體育ニ編入ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第二十一 監獄費國庫支辨ノ請願

第二十二 衆議院議員選舉法改正ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第二十三 民間資金ノ運轉ヲ圓滑ナラシムルノ請願

第二十四 營業稅法全廢ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

第二十五 米穀減耗豫防ノ請願

第二十六 郡域變更ノ請願

第一讀會ノ續(特別委員)

(中根書記官長朗讀)

華族令中改正ニ關シ貴族院令第八條ニ依リ御諮詢ノ件特別委員

公爵二條基弘君 伯爵觀修寺顯允君 子爵鍋島直彬君

子爵立花種恭君 子爵京極高典君 子爵山井兼文君

非訟事件手續法案外一件特別委員

公爵徳川家達君 子爵長岡護美君 子爵小笠原壽長君

子爵黒田和志君 岡内重俊君 男爵青山貞君

伯爵正親町實正君 伯爵島津忠亮君 子爵松平乘承君

加藤弘之君 渡邊洪基君 名村泰藏君

周布公平君 男爵南光利君 西村亮吉君

渡辺正元君 松木鼎君 富田鐵助君

水野遵君 木下廣次君 斯波與七郎君

(侯爵黒田長成君演壇ニ登ル)

○議長(公爵近衛篤麿君) 是ヨリ今日ノ會議ヲ開キマス、第一民法中修正案、

政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

○侯爵黒田長成君 民法中修正案特別委員會ノ結果ヲ報告致シマス、本案ハ

去ヌル三日特別委員ニ付託ニナリマシテ直ニ委員長副委員長等ノ互選ヲ致シ、翌四日ニ委員會ヲ開いて國務大臣及政府委員ノ出席ヲ求メマシテ法例ト

此民法ニ對スル大體ノ説明ヲ承リマシタ、ソレカラソレニ附イテ各委員ノ質

問等モ大體ニ附イテゴザイマシタ、ソレカラ六日ニ又第二回ノ會議ヲ開イテ

○議長(公爵近衛篤麿君) 是ヨリ報告ヲ致シマス
(小原書記官朗讀)

去七日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日内閣總理大臣ヲ經由シテ裁可ヲ奏請シ及可決ノ旨衆議院ニ通知シタリ

實業教育費國庫補助法中改正法律案

臺灣銀行法中改正法律案

同日本院ニ於テ修正議決シタル郡制中改正法律案ハ即日衆議院ニ送付シタリ

飯尾麒太郎君一昨八日貴族院令第一條五項ニ依リ貴族院議員ニ任セラレ第

七部ニ編入セラレタリ 小室信夫君去五日卒去セラル依テ一昨八日左ノ弔辭ヲ贈ル

貴族院ハ議員從五位勳四等小室信夫君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス

○議長(公爵近衛篤麿君) 前回ニ於テ御委託ニナリマシタ委員ノ氏名ヲ御報

道致シマス

民法ノ逐條ニ附イテ質問ヲ致シ、政府委員カラモ詳細ナル答辯ガアリマシタ、又其翌日七日ニ引續イテ民法ノ逐條ノ質問ヲ繼續シマシテ、段々逐條ノ質問モ進ミマシテ四十六頁ノ所マテ質問が進ミマシタ、即チ八百九十五條マテ質問ガ著々進ミマシタ時ニ丁度其際總理大臣、司法大臣等モ委員會へ出席ニナツタノデアリマスルカラ委員中ヨリ此際ニ一時逐條ノ質問ヲ中止致シマシテ大體ニ關スル政府ノ意向ヲ總理大臣ニ確メテ置キタイト云フ要求が出マシタ、委員會ニ於テモ至極ソレハ宜シカラウト云フコトニナツテソレカラ一時逐條ノ質問ヲ中止致シマシテ總理大臣ト各委員トノ間ニ段々問答ガアリマシタ、其末結局委員中ヨリ遂ニ本案ニ就イテハ繼續委員ヲ設ケマシテ本年ノ十二月マテ十分此民法ノ審查ヲ付託スルト云フ說ガ委員ノ一人ヨリ出マシタノデゴザイマス、其繼續委員說ノ要點ハ此度問題ニナツテ居ル所ノ民法即チ親族編繼續編ノ此二ツハ餘程我國ノ倫理、道德、風俗、習慣ニモ重大ナル關係ガアルノデアルカラ容易ニ確定スル譯ニハ參ラヌ、然ルニ此規定スル所ハ斯ノ如ク浩瀚ノモノデアル、サウシテ此度ノ議會ト云フモノハ誠ニ短期ノ議會デアルカラシテ此場合ニ於テ吾々委員ハ到底十分ナル審查ヲ遂ゲルコトハ難イ、ソレ故ニ今強テ短イ會期デアルノニ議スルト云フコトニナツテハ甚ダ輕忽ノ次第ニアリ、且ツ又將來ニ於テ誠ニ不安心ノ至デアルカラシテ繼續委員ヲ設ケテ能ク調査スル方ガ宜シカラウ、然ルニ當局者ニ於キマシテハ此今問題ニナツテ居ル所ノ民法ガ本期ノ議會ニ通過致サナケレバ我國ガ豫テヨリ國是トシテ居ル所ノ條約改正ニモ大イナル影響ヲ及シ、或ハ遂ニ其實行ガ困難ニナルカモ知レヌ、且ツ又海關稅ノ收入其他經濟上ニ及ス所ノ損害モ餘程大イナルコトニナルデアラウ、ソレデアルカラシテドウシテモ當期ノ議會ニ於テ可決ニナルヤウニ希望スルト云フコトデアリマシタ、然ルニ繼續委員說ノ方デハソレハ成ル程サウデモアラウガ彼ノ海關稅ノ收入一杯ハ計算致シテ見テモ數百万圓ノコトデアル、然ルニ我國ノ風俗、習慣ト云フコトハサウ云フコトヨリハ今一層重ズベキコトデ、倫理道德マデモ犠牲ニ供シテモ經濟上ノ利ヲ計ラナケレバナラヌト云フコトハ決シテナイ、ソレカラ又外交上ノコトモ隨分當局者ノ技倅一つデ如何ヤウノ談判モ歐洲列國ト締結スルコトガ出來ヤウト思フ、殊ニ此親族、相續二篇ノ如キ外人ニ關スル規定ガ少イノデアルカラシテ此際此二編ダケヲ取除イテサウンテ條約ヲ結ブト云フコトモ決シテ困難ノコトハアルマイ、縱シ其事が外交官ノ技倅ガ足ラズ微力ニシテ爲シ能ハヌトシテモ唯條約實施期限ヲ僅か半年位延ベルダケノコトデアル、少モ條約改正ノ前途ニ危險ノコトハナイ、又能ク調ベテ見タナラバ此法案ハ我國ノ良風、美俗ニ反シテ居ルコトガナイトモ言ヘヌ、或ハ又社會ノ倫理ノ根本ヲ破壞スルヤウナ規定ガアルカモ知レナイ、サウ云フコトハ繼續委員ヲ設ケテ篤ト調ベテ見ナケレバ、中々分ラヌコトデアルカラシテ今日勿卒ニ議スルト云フコトハ宜シクナイ、斯ウ云フ大體繼續委員ヲ設ケルト云フ說デアリマシタ、ソレデ委員會ニ於テ一旦サウ云フ說ガ出テソレニハ段々贊成者モアツテ問題トナツタノデアリマス、夫故ニ議事ノ進行ノ便利上普通ノ順序トハ違ロマスケレドモ此事ヲ前キニ極メタ方ガ委員會ノ審查ノ順序ニモ餘程影響ノアルコトデアリマスカラ、免モ角モ此動議ヲ表決ニ付シタノデアリマス、サウシタ所ガ當日ハ十五人ノ委員中一人ノ闕席者ガアリマシテ十四人出席致シテ

居リマシタ、委員長ハ表決ノ數ニ加リマセヌカラ詰リ七人ニ對スル六人、僅カ一人ノ多數ヲ以テ諸君ニ御団シテアル所ノ報告書ノ通可決致シタ次第ゴザイマス、是ダケハ委員會ノ審查ノ結果トシテ委員長ノ資格ヲ以テ唯今御報告致シテ置キマス、是カラ尙ホ引續キマシテ本員等即チ少數意見ノ在ル所ヲ御報告ニ及バウト思ヒマス、唯今申シマシタ通ニ私ハ起立ノ數ニ加リマセヌカラ一人ノ多數デ繼續委員說ガ成立チマシタガ其實ハ七人ト七人テ全ク半數ニ別レタヤウナ結果デゴザイマス、畢竟本員等ガ少數意見ノ方ヲ贊成致ス主意ト云フモノハ法典ノ此規定ト云フモノハ餘程他ノ法律トハ違ツテ重イ事柄デハアリマスガ、併ナガラ是マテ十分審查モ盡キテ居リ、且ツ又大體ニ於テ我委員ノ見ル所ノテハ適當ノモノト認メテ居ルノデアリマスカラ、彼ノ數十年來開國進取ノ國是トシテ取り來ツタ所ノ條約改正ノ事業ト云フモノヲドウシテモ速ニ完成セシメナケレバナラヌト云フ所ノ考ヨリ本期ノ議會ニ於テ此民法ハ可決スベキモノト云フ考デアルノデアリマス、此條約改正ノ業ヲ成シ遂ゲントンフ、モノハ御承知ノ通數十年來上下一致シテ熱心ニ經畫致シテ居ルコトデアル、アルノデ、最早明年七月ニ其實行ヲ見ントシテ居ルノデアリマス、ソレデドテ或ル時ハ甚シキニ至リテハ熱血ヲ濺イテモ一時屈辱セラレテ居ル所ノ國權ヲ恢復シヤウト企テタコトモアル、其位ノコトデアル、今日ハ段々時勢が變遷シテ參シテ全ク平和ノ手段ヲ以テ此條約ノ改正ノ業ヲ成シ遂ゲントンフ、アルノデ、最早明年七月ニ其實行ヲ見ントシテ居ルノデアリマス、ソレデドウモ委員會ノ多數ノ意見ト云フモノハ此際甚ダ取ルベカラザルコト、思ヒマスルノデ、上下朝野ノ一般ガ斯ノ如ク條約改正ノコトニ急イテ居ルト云フコトハ當局者ニ於テモ能ク其事情ヲ知ツテ居ツテ全ク其輿論ニ從ツテ成ルベク速ニ此法典ヲ實施シテサウシテ外國ト條約ヲ締結スルヤウニシヤウト云フ考デアルノデアリマス、其事ニ附イテモ一般ノ人ガ社會ニ於テ少モ今マテ異論ヲ唱ヘズ暗々裏ニ其事ヲ認メテ居ル譯デアリマス、果シテ然ラバ今日ノ場合ニ至ツテ突然ト此法典ニ對シテ非難ヲ加ヘテ條約ノ實施ヲ延期セシメヤウトモ法典ト云フモノハ今日ノ如ク進歩シタル時世ニ於テハ速ニ實行スペキモノフモノハ至極適當ナ考デアルト本員等ハ信ジテ居ルノデ、其上此法典ノ制定ト云フモノハ必シモ條約改正ニ伴フト極ツタモノデモナイ、條約改正ガナクトモ法典ト云フモノハ今日ノ如ク進歩シタル時世ニ於テハ速ニ實行スペキモノデアラウト思フノデアリマス、或ハ外交上ノ懸引ニ依ツテハ此親族相續ノ二編ハ除去ツテモ談判ガ出來ルデアラウト云フ說モアリマスケレドモ併ナガラ條約國ハ何分多數ノ國デアリマス、一二箇國ノコトデアレバ或ハ同意ヲ得ルト云フコトモ容易イコトデアリマセウガ數多ノ國ニ向ツテ此際變更ヲ申込デアラウト思フノデアリマス、或ハ外交上ノ懸引ニ依ツテハ此親族相續ノ二シテモ或ハ同意ヲ得難イカモ知レヌ、ドウモ悉ク同意ヲ得ルト云フコトハムツカシカラウト本員等ハ信ジテ居ル、其上一旦我邦ヨリ外國ニ向ツテ申出タ條件ヲ今日ニナツテ變更スルト云フコトハ甚ダ穩ナラムコト、思フ、果シテ歐洲列國ハ今日變更ノ通知ヲ得マシタナラバソレヲ口實ト致シテ條約改正ノシデモ或ハ同意ヲ得難イカモ知レヌ、ドウモ悉ク同意ヲ得ルト云フコトハムツカシカラウト本員等ハ信ジテ居ル、其上一旦我邦ヨリ外國ニ向ツテ申出タウシタナラバ帝國ノ威信名譽ニハ大ナル關係ヲ及シテ來ルヤウニナラウト思ウシタナラバ自ラ社會ノ研究ノ問題ニ供セラル、譯デアル、斯ウ云フ見込モアリマシタガ、最早此民法即チ唯今問題ニナツテ居ル所ノ法案ハ明治二十三

年ノ三月ニ是ハ公布ニナシテ居ルノデ、ソレカラ二十五年ニ至リテ最初ノ延期案アリ、ソレカラ二十九年ニ至リテ又本年ノ六月三十日マデ延期スルコトニ相成ツテ居ル、其間最早十年バカリモ立ツテ居ル、サウシテ見マスレバ十分社會ノ研究ノ問題ニハ供セラレテ居ル譯デアル、ソレデ今日議スルノガ輕忽デアルト云フコトハ申シ難カラウト思フノデアリマス、其上此法案ハ昨年ノ第十一議會ノ時開會ノ研二各議員ノ御手許マデ参考ノタメニ配付ニナシテ居ルノデ、ソレデ研究シタイト云フ考ノ人ハ十分ニ研究スル餘地ハ與ヘラレテ居ルノデ、商法杯モ矢張同様デアグテ、商法杯ニ附イテハ法典調査會ニ向テ其後段々修正等ヲ申込ンダ人モアツタヤウデアリマスガ併シ此民法ニ附キマシテハ一向異存ノ聲ヲ聽カナカタト云フコトモ承ッテ居リマス、免ニ角勿卒ノ際デアルカラ之ヲ議スルコトハ難イト云フコトハ申シ難カラウト思フ、最早兩度マデモ延期ニナシテ居ル法案デアル、此度延期スレバ三回モ延期スルヤウニナル、サウシテ繼續委員ニ付シテマデモ此次ノ通常會マデ持越スコトニナルト又其時ニ至リテ又更ニ繼續委員ニ付シタイト云フヤウナ御説ガ他ノ諸君ノ中カラ起ラナイトモ保シ難イ、サウナシテ來ルト、イツマデモ延期スルコトニナルカ分ラヌコトニナリ遂ニ法典ノ實施ト云フコトハ何ノ時ニ出来ルカ期シ難イコトニナルヲ恐レルノデアリマス、サウナタ節ハ實ニ帝國議會ノ議決ト云フモノハ信用ノ薄イコトニナリハシマイカト憂ヘテ居リマス、ソレカラ一十九年ノ議會ノ節ニハ舊法典ノ實施ヲ本年ノ六月ノ末マデ延シタノデアル、ソレ故ニ若シ此度ノ法典が此議會ニ於テ可決セラレナケレバ當然ノ結果トシテ舊イ法典カ來月ノ一日カラ實施セラレルコトニナルデアリレテ、修正ノ必要ガアルト認メラレテ居ル、ソレガ一點ノ修正ガナク來月一日カラ社會ニ行レテ一般ヲ支配スルコトニナシタラ、ソレコソ容易カラヌコトデアラウト思フ、ソレカラ本案ヲ痛ク攻撃セラレル諸君ハ却シテ本案ヨリ甚シキ弊害ノアル危険ニシテ且ツ不安心ナル舊民法が世上ニ行レルト云フ結果ニナルト云フヨトヲ甚ダ憂ヘル譯デアリマス、此既成法典ト云フモノハ御承知ノ通ニ西洋流ノ個人主義ヨリ成立シテ居ル、サウ云フモノガ來月ノ一日ヨリ行レルト云フコトハ餘程考ヘモノデアルト思フノデアリマス、斯ク申シタナラバ反對論者ハ必ズ斯ウ申スデアリマセウ、ソレハ唯ダーノ延期法律案ヲ當期ノ議會ニ出シテ舊民法ノ實施ヲ延セバ足リルコトデアラウト斯様ニ申サレルデアリマセウ、併ナガラサウ云フコトハ餘程考ヘナケレバナリマセヌ、私ノ考ヘル所デハソレハ立憲的ノ考ニ背イテ居ラウト思フ、一旦此法案ハ衆議院カラ可決シテ本院ニ回付ニナシタモノデアリマス、ソレモ日ガ淺イノデアル、然ルヲ民法實施延期ノ案ヲ衆議院ニ回付スレハ衆議院ニ在シテハ同一ノ議會ニ於テ又延期ヲスルト云フ議決ヲスルコトニナリマシテ衆議院ノ議決ニ重キヲ置カヌコトニナラウト思ヒマス、憲法ノ精神モ一旦否決シタ議案ヲ同一ノ議會ニ於テ提出スルコトハ固ヨリ出來ナイコトニナシテ居ル、果シテ然ラバ一旦可決シタモノニ向シテ反對ノ意志ヲ同一會期ニ於テ議院ガ表スルコトハ餘程憲法ノ精神ニ戾シテハ居ルマイカト本員ハ思フ、要スルニ繼續委員說ノ諸君ハ餘程親族相續ノ二編ニ不安心ヲ懷カレテ居ルヤウデアリマス、我々ハ又條約改正ノ前途如何ト云フコトヲ深ク憂ヘテ居ルノデアル、ソ

○議長(公爵近衛篤齊君) 松本君ハ何デスカ
○松本鼎君 質問デゴザイマス、唯今委員長ノ資格デナクシテ少數意見ヲ御述ベニナリマシタ中……私ハ少數意見ヲ賛成スルノデハゴザリマスルガ其御演説中ニ此議案ハ衆議院デ決議ヲシタノデアルカラ今之ヲ罷メテ繼續委員ヲ置クヤウニスルト衆議院ノ議決ニ重キヲ置カナイヤウニナルト云フ御説ノヤウニ聽キマシタガ、成ル程此議案ヲ……
○侯爵黒田長成君 チヨット御中言デゴザイマスガ、少シ私ノ主意ト行違テ居リマスカラ一應辯ジマス、私ノ申シタノハ衆議院カラ法案ヲ可決シテ、サウシテ貴族院ニ回付ニナシテ居ル、ソレ故ニ若シ貴族院ニ於テ此度繼續委員ヲ設ケルト云フコトニナレバ來月ノ一日カラ此議案ヲ實施スルコトガ出來ナイヤウニナリマス、サウスレバ勢ヒ舊イ民法ヲ實施シナケレバナラヌコトニナル、サウ云フコトハ甚ダ穩ナラヌコトデアラウ、ソレデ舊民法ト云フモノヲ實施スルヨリハ此法案ヲ早ク可決シタ方ガ宜カラウト云フノデ衆議院ニ於テハ既ニ可決シタモノデアルカラ今度又若シ之ヲ延期スルコト、スルハ衆議院ニ於テ出來難クハアルマイカト思フ、斯ウ云フコトヲ同シ議院デ同シ會議期ニ於テスルノハ憲法ノ精神ニ戾リハセヌカト云フノデアリマス
○松本鼎君 左様ナレバ此事ニ附イテ繼續委員ニスルト來月一日カラ施行シナケレバナラヌカラ延期ノ法律案ヲ發シナケレバナラヌ、ソレヲ今日發シテモ衆議院デ之ヲ議決シタカラ延期ノ方ノ法律案ハ否決スルデアラウト云フ御想像デアリマスカ
○侯爵黒田長成君 其通デアリマス
○松本鼎君 ソレナラ宣シウゴザイマス
(加藤弘之君演壇ニ登ル)
○加藤弘之君 諸君、唯今委員長カラ繼續委員ヲ置クト云フコトニ附イテノ報告ガアリマシタ、私モ即チ其中ノ一人デアリマスルカラ、コレハ私ガ即チ一個ノ委員說トシテ御話ヲシタイト云フ考デアル、其中ニハ自ラ委員長ノ報告ヲ補フト云フヤウナ意味モアリマセウシ、ソレカラ全ク私一人ノ意見ト云フモノモアリマスルガ私杯ノ繼續委員ヲ置カネバナラヌト云フコトヲ言出シタノハ決シテ無理ナコトヲ言出シタ積リデハナインデ、此繼續委員ヲ置クト云フ諸君ノ中ニモ細カナコトヲ論シマスルト色ニアリマセウケレドモ併シ其大體ノ主意ト云フモノハ決シテ無理ニ今ノ政府ノ意向或ハ人民ノ意向ニ逆ラフト云フヤウナ主意デハナインデ、真ニ已ムヲ得メコトガアル積リデアル、其主意ハ先刻委員長カラ報告サレタトキニ御話ノアツタ通ニ是マデ委員會ヲ開イタコトガマア三日ノ間デ、三日ト云フモ真ノ三日ダケノ時間ハ費スコトガ出來ナシダ位デアル、其間ニ法例カラ民法カラ先ヅ大體ノ説明ヲ聞キマシテソレカラ逐條ニ瓦シテ不審ノ所ヲ聞イタデアリマスルケレドモ諸君ガ御承知ノ通ニ此法律ノ文章ハナカく、文章バカリガ簡単デ竝ノ論文杯ト達ヒマスカラ容易ニ分ラヌ、分シタヤウニモアリ分ラヌヤウニモアルト云フ簡條ガ

隨分多イノテ質問ヲ出スト云フコトガナカニムツカシイノデアル、ソレニ固ヨリ日子モナイコトデアリマスルカラ詳シイ質問ヲシテ居ルコトハナカナカ出來ナイノデアリマスカラ大體ニ涉テ質問ヲシタノデ三日間ニ民法ノ半分マデイカヌ位ノコトデアツタ、先刻委員長ノ御話ノ通ニ丁度四十一ペイデスカ、サウスルトマア此民法ノ半分ニナツテ居ラス、ソレデアツテ此會期ヲ延長スル詔勅ガ出マシテ十五日マデト云フコトニナリマシタケレドモ其時分カラ勘定ヲシマシテ僅ニ七八日ノ間アル、所ガ其間ニ此民法ノ外ニ議場ア議決ニナツタ此民法ニ密接ノ關係ヲ持ツ所ノ諸議案ガ同一委員ニ付託セラレタ民法施行案、ワレカラ戸籍法案、ワレカラ人事訴訟手續法案、サウ云フ類ノモノガ又殖エテ參リマシタ、此條數ノ勘定ヲシテ見ルト是ダケノ法案ノ條數ガ八百五十一条ニナル、隨分大變ナ條數デス、併ナガラ其中ニハ唯一續ト云フヤウナモノモアリ、又讀ンテ見マシテモ分り易イモノモアル、ケレドモ此戸籍法拵ニナルト隨分手續ノムツカシイモノデアルシ、ソレノミナラズ是ハ世間ニモ戸籍法案ヲ見タ人モ隨分色々說ガ出テ居ル位デアルカラ是モ決シテ容易ナ法案デナイ、ソコデ法例カラ民法カラズットソレニ傳ツテ參リマスルト云フコトハナカニ五日ヤ六日ノ仕事デ逆モ人間業ニ出來ルコトデナイ、加之先刻委員長ノ御話ノ時ニモアツタ通、民法ト云フ中ニモ既ニ議決ニナツテ居ル民法トハ今日ノ親族編、相續編ト云フモノハ別段ニ是ハ重要ナモノデアル、私ノ考ヘタ所デハ是ハ實ニ憲法ニ次グ所ノ重要ナル法律デアラウト思フ、憲法ト云フモノハ即チ國家生存ノ大基本トナルモノデアル、此民法ノ相續編、親族編ト云フヤウナル類ノモノハ是ハ社會生存ノ大基本トナルモノデアツテ、是ガ倫理道徳デハアリマセヌケレドモ倫理道徳ト極メテ密接ナ關係ヲ持ツテ居ル、ワレデ憲法ニ次グ所ノ重要ナル法律デアラウト思フ、ナカナカ是ハ容易ナモノデナイ、ソコデ先ヅソレヲ骨ヲ折リマシテ委員會デ調査ヲシテ見タ所デ、ソレカラ即チ今ノ施行法案ダノ、人事訴訟手續法案ダノ、戸籍法ダノ、ト云フモノハ皆ソレカラ關係ヲ持ツテ來テ居レテ此民法カラ關係ヲ持ツテ出來テ居ルモノデアリマスルカラソレニ移ツテ民法ト矛盾セヌモノニアラネバナラス、サウ云フ所ノ大仕事ヲ即チ八百五十一条モアル所ノモノヲソレヲ七八日ノ間ニ見ルト云フコトハマアドウシテモノ間業デ出來サウモノイコトデアルノデ、併ナガラ反對説ニハ委員會ト云フモノハサウソノ縊密ニ見ルベキモノデナイ、ソレハ既ニ法典調査會デ調ベタ所ヲ十分ニ信用シテサウシテ大體ヲ見テソレデソコニ信用ヲ置イテ極メルヨリ外ニ仕様ハナイ、ソレモ時ガ多ク掛ケラル、モノナラバ構ハヌケレドモ時ヲ多ク掛ケルコトノ出来スモノナラバドウモ已ムコトヲ得スカラ大抵ニシテ行クヨリ外仕様ハナイト云フ説ガ大分ニアルノデ私モ此修正案ヲ編ンダ所ノ法典調査會ノ人デ即チ今日政府委員デ出テ居ラル、所ノ人ハ皆私ノ朋友デアツテ能ク人物モ知シテ先ヅドウシテモ趣意ハ聞イテ見ナケレバナラス、其趣意ヲ聞キマシタ所ガ素人居人デアリ學識モ知ツテ居ル人デアル、固ヨリ十分ニ私ハ信用シテ居ル人デアルノデアルケレドモ其人ヲ信用スルト云フバカリデ委員ガ決議スルト云フコトハドウモ委員ト云フ所ノ責任トシテハ濟マヌコトデアラウト思フノデスコトガ隨分多クアル、サウ時ヲ費シテハ困ルカラ粗末ニ聞イテ仕舞ハウト

云フコトハドウモ委員ノ責任トシテ出來ナイト思フ、實ニ苦シイコトデアルノデ、其上ニ此今度ノ修正案ヲ既ニ定ツテ居ル所ノ既成案ト先ヅ大概比較シテ見マスルト私拵ノ見マシタ所デハ餘程能ク出來テ居ルヤウニ思ハレル、サウシテ先ヅ先刻申ス通ニ大體ノコトヲ聞イタダケデアルケレドモ唯今マテノ所デハ隨分其宜シキヲ得テ居ルヤウニ思ハレルコトハ澤山アル、併ナガラ又少シク是ハ修正ヲシタイト云フヤウナチヨクト考ヘノ浮シダ箇條モ多少ハアル、サウ云フコトモ詳シク政府委員ノ說ヲ聞キマセヌ中ハドウモ何トモ云フコトハ出來ナイ、時日ガナイトキニハツレラ詳シク聞クコトハ出來ナト、ドウシテモ時日ガ許サヌト云フトキニハドウ考ヘテモ手ノ著ケヤウガナイノデ、サウ云フ譯デアリマスカラ之ヲ其モウ既ニ定ツテ居ル所ノ法典實施ノ邪魔ヲシャウト云フヤウナ考ガ決シテアルノチャナイガ委員ノ責任トシテアルリダケハ事柄ヲ分ツテサウシテ自分々々ニ考ヘタコトダケハ討論スルト云フダケノ時ハ與ヘラレヌトキニハ實ニ申譯ガナイ話デアルト思フ、委員タル者ガ此議員諸君ニ對シテ言譯ガナイト思フ、委員ニ付託ヲサレヌコトナラバ何モ責任ハ持ツテ居リマセヌケレドモ是ハ議場デ一々委シイ質問ダノ討論が出來ヌ所カラ即チ委員ト云フ者ニ付託サレテ、其委員モ通常ノコトデハイカヌカラ人數ヲ増シテ十五人トシテ付託サレタ程ノモノデアル、即チ重要ナコト、云フ道理ハ委員ノ選舉ニ於テ分ツテ居ルノデ、ソレヲ委員ハ重要ナコト、セズシテ委員ニ付託サレタガ日敷ガナイカラ日敷ノアルダケノコトヲシテ仕舞ハウ、仕ヤウガナイカラ何デモ宜イカラ出來タト云フコトヲ報告シテ仕舞ハウト云フヤウナコトハ誠ニ良心ニ恥ルコトデドウシテモ出來ヌコト、考ヘラレル、之ヲ法典調査會ノ人間ガ信用ガ出來ヌトカ此法案ガドウモ信用ガ出來ヌトカ云フヤウナ所カラ起ツタノデハ決シテナイ、先刻申シマシタ通私ハ最モ人數ヲ増シテ十五人トシテ付託サレタ程ノモノデアル、即チ重要ナコト、云此法典調査會ノ人ハ能ク知ツテ居ルノデ、ソレダケデスカラサウ云フコトハ固ヨリ信用シテ居ルケレドモ出テ來タト云フ案ノ道理ガ一通りモ分カズニ唯一人間ト學識バカリヲ信用スルト云フコトハドウシテモ出來惡イコト、思フ、併ナガラ又政府ノ意向トソレカラ反對説ノ方ノ人ノノ說ト云フモノモ固ヨリ尤ニ感ズル所ハ十分アルノデ、ソレハ此法典ガ當年ノ七月一日ニ實施サレテソレカラ一年ヲ經過セネバ改正條約ヲ施行スルコトハ出來ナイト云フコトニシテアル以上ハ是ダケヲ除イテドウゾ條約實施ハ約束通ニヤツテ吳レロトハナツテ居ルノデアリマスカラ此親族編相續編ハ餘リ外國人ニ關係シタコトハナイカラ實際ニ於テハ少モ差支ハナイト云フモノモ固ヨリ尤モ併ナガラ法典ガ改ツテカラ一年ヲ經過セネバ條約改正ヲ實施シナイト約束シテアル以上ハ是ダケヲ除イテドウゾ條約實施ハ約束通ニヤツテ吳レロトハドウモ言惡イ、又言ツタトキニハ各國悉ク異論ヲ唱ヘル譯デハナイ、隨分ソレモ併ナガラ法典ガ改ツテカラ一年ヲ經過セネバ條約改正ヲ實施シナイト約束シテアル以上ハ是ダケヲ除イテドウゾ條約實施ハ約束通ニヤツテ吳レロトハモノハ唯道理バカリデ行カヌモノデアルカラ成ルタケサウ云フ不利益ナコトハセズニ、前ニ約束シタコトハ堅ク履行クト云フヤウデナイト又向フカラテサウ云フコトガアツタトキニハ實ニ外ノコトニ附イテモ難題ヲ言出サレルト云フヤウナコトモ出テ來ルデアラウ餘程國ノ不利益デアラウカラドウシテモ前ノ約束ノ通ニセネバナラス、ソレハ實ニ國ノタメデアルト云フ趣意デアル、政府モサウデアル、民間ニモサウ云フ説ガ澤山アル、又世間ニ餘程サウ云フ説ガアツテソレハ私ハ決シテ

不都合ノ説トハ考ヘナイノデ、誠ニ結構ナコトデアルノデアル、ケレドモソコデ比較的ニ考ヘテ見ネバナラヌ、此親族編相續編ト云フヤウナモノハ先刻申シマシタ通ニ是ガ倫理ヤ道徳デナシケレドモ倫理道徳ニ大關係ヲ持ツテ居ルモノデアルカラ是ハ能ク力ヲ盡シテ出來ルダケ研究シテサウシテ定ルト云

フコトデナイトキニハ或ハ是ガ決定ノ後ニナッテデス、隨分議論ハ甚シイモノデアラウト思フ、ソレハ私ガ一方ノ議論ヲ恐レルデハナイ或ハ進歩主義ノ方カラモ議論ガ出ル又保守主義ノ方カラモ議論ガ出ル、例ヘバ進歩主義ノ方カラハモット歐羅巴ノヤウナ主義ニシタイ日本ノ風俗習慣ハ必要ナコトセアルケレドモ成ルタケ打破シテ仕舞ハストイカヌ是デハ此法案デハ未ダソコガ行居イテ居ラヌモット進歩的ニヤラネバナラスト云フ説モ出テ來ルデゴザイマセウ、又保守主義ノ方デハ是ハ我邦倫理道徳ヲ破壊シテ西洋主義ヲ持ツテ來テ餘リ急激ナ改革ヲシタ、斯ウ云フコトデハ真ニ國ノ習慣風俗ト云フモノガ一時ニ破ラテ仕舞フヤウニナル自ツカラソレガタメニ道徳ニマデモ變化ヲ及シテ西洋主義ノ道徳ヲ見ルヤウナコトニナッテ來ル、ト云フヤウナコトヲ片方カラ云フ、ドウシテキマア誰ノ説ニモ合フヤウナコト、云フモノハ固ヨリ出來スコトデアリマスカラ進歩主義カラモ互ニ兩方カラ攻撃ヲ受ケルコトハ餘儀ナイコトデアル、ソレハ決シテ避ケル譯ニ行カヌケレドモサウ云フコトデアルカラドウゾ出來ルダケハ綿密ニ調ベルト云フコトヲセネバナラヌト云フ道理ガ出テ來ルデアラウト思フ、私ナドガ委員ニナックテ居ラテ是ハ諸君ノ委員ニ御ナリナサラヌ御方トハ餘程違ヒマスカラ世間カラ聞カレル、斯ウ云フコトハドウ云フ譯デアル、ドウ云フ譯デアレバ可決シタカトカ、アレハドウ云フ譯デ修正シタカトカ云フコトハ多少聞カレル、聞レタ上ハ多少責任ヲ以テ、答ヘネバナラヌ道理デアル、ドウモ委員ガソレハ日數ガナカッタカラ唯急ガレタカラ仕様ガナシニ本當ノ譯モ分ラズ利害得失タドウデアルカ分ラヌケレドモマア極テ仕舞ッタノデアルト云フコトヲ以テ答ヘルト云フコトハ誠ニ出來ナイコト、思フ、サウ云フヤウナ風俗、習慣、倫理、道徳抒ニモ大關係ヲ持ツモノデアルカラ此案ヲサウ云フ憂ガアルト今信ジテ云フノデハナイケレドモドウシテモ調ベルコトハ一通り、譯ノ分ルコトハドウモ委員デセネバ委員ノ責任ハ立タヌデアラウト思ヒマス、又委員ノ責任ガ立タヌノミナラズ日本ノ立法院ト云フモノハ風俗習慣ニ大關係ノアルコトヲ輕々ニ極メル片方ニ條約改正ノ餘儀ナイコトガアルトハ云ヒナガラ之ヲ輕々ニ極メタト云フ責ト云フモノハ決シテ免カレヌコトデアラウト思フ、ソレデ比較的デアル是ガ唯今極メヌトキニハ條約改正ハ永世出來スト云フナラバ大變ナ話デアルケレドモサウデナイ、マア暫ク延ルト云フダケデアリマス、或ハ關稅ノ取レルノガ暫クノ間取レナイ、ソレカラ治外法權モ暫クノ間ハ延ル……

〔簡単ト呼フ者アリ〕

唯サウ云フダケノコトデアル、簡単ニヤラウト思ヒマスケレドモ十分盡シテ

置カヌトイカヌト思ヒマスカラドウゾ暫ク……

〔要領ヲ願ヒマスト呼フ者アリ〕

要領デナイコトハ云ハヌ積リデアル、ケレドモ成ルタケ要領ヲ云ヒマスカラモウ少シ御聽キナスツテ……ソレデサウ云フ譯デアルカラ比較的デ諸君ノ御

考デドチラヲ重ク見ルカ、ドチラヲ輕ク見ルカト云フダケノコトデアリマス、私拵ハドチラモ固ヨリ重イケレドモ之ヲ輕卒ニ極メルト云フコトハ更ニ大ナル害ガアルト考ヘル、ソレデ併ナガラ私ノ説ガ……

〔簡単々々ト呼フ者アリ〕

モウ少シ言ハナクチヤイカヌ……

〔子實谷干城君ヤルベシャルベシ、シカカリ長クヤルベシト述フ〕

無理ヲ云フト云フ譯デハナイ、先刻御話シタ通、若モ此會期ガモウ少シアッタ

ラバマアソレモカツクデハアルケレドモ例ヘバ當月中ト云フ位デアッタラバ十分ニ骨ヲ折ツテマアカツク行ケヤウカトモ思フ、サウスレバ繼續委員

デナクテモ出來ルカト思フケレドモ會期ガ五日ニ迫ツテ居ルカラサウ云フコトハ云ヘル譯デナイカラ繼續委員ト云フコトニナルヨリ外仕様ガナイ、尤モ

是ハ私一人ノ説デアルカラ外ノ繼續諸君ノ説デハナイ、私一人ノ説デハ是ハ

夢ヲ語ルヤウナモノデアルケレドモ會期ハ五六日ノコトデアルカラソレヨリ

外ノ仕様ガナイ、其後トナレバ繼續デアルカラ若モ此當月中ニ議シテ宜シ

ト云フ位ナ會期ガアッタナラバ大分委員ノ研究ニ日數モ殖エルカラ固ヨリカツく出來ルト言フヨリ外ニハ言ヘマセヌガ骨ヲ折ツテ見タラ出來スト云フ

コトハナカラウカトモ私ダケハ思フ、私モ成リタケハ差支ナク七月一日ニハ

是ガ法律ニナッテサウシテ是カラ一年先キカラ條約實施ノ滯リナクナルト云

フコトハ十分望ムコトデアルカラソニ行カセタイト云フコトハ私モ望ム所

デアル、サウスルノニハ此會期ガ十分少ク見テモドウシテモ當月中ニ議決ス

ル位ナ日敷ガナケレバカツクノ研究モ決シテ出來ヌト思フ、是ハ併ナガラ

唯言フベクシテ行フベカラザルコトデアッテ何ニモ役ニ立タヌコトデアルガ

唯私ノ意見ヲ申上ゲルバカリノコトデアル、先刻黒田侯爵ノ一個議員ノ資格

デ御話ニナッタコトハ大分アッタヤウデゴザイマシタガ其中ニ聞漏シタコト

モアリマスルカラ十分ニ分シテ居リマセヌガ此修正案が出來ナカッタ時デ七

月カラハ即チ既成ノ法典ガ力ヲ得ル、ソレハ甚ダ不都合ナコトデアルト云フ

御話ガアッタ、當リ前ハサウデアルケレドモ是ガ其繼續委員デ調ベルト云フ

コトニナレバデス、即チモウ一度延期スルト前ノ出來テ居ル法案ハ延期スル

コトハ私ハ少モ差支ヘヌコト、思フ、ソレハ少モ議院規則ニ背イタコトデナ

カラウト思フ、同シ廢案ニナツタモノヲ同ジ會期ニ持ツテ出ルト云フコトハ

違フノデアリマスカラ已ムヲ得ヌ道理カラモウ一應延期スルトソレモ期限ヲ

立テ、延期スルコトデアルカラ何モ差支ナイ、マダ色ニ御話ガアッタデセウ

ガ、黒田侯爵ノ御話ガアッタ事ニ附イテ辯ズルコトモアルヤウデゴザイマス

ケレドモ矢張重複スルヤウナコトニナリマスカラ、大抵ソレデ措イテ辯ジマ

セヌデゴザイマセウ、之ヲ要スルニドウシテモ其モウ五日ノ間ノ間ノコトデハ仕

様ガナイ、其上ニ此委員ノ中デ外ノ委員ニ選舉サレタノガ多イ、私モ先刻委

員ノ姓名ヲ呼バレタ中ニアリマシタガ、ツノノ委員ガ、ソンナ事ヲ兼ネテ此

民法マデヤツテサウシテ五日ノ間ニ議場ニ出シテ仕舞フト云フコトハドウシ

テモ出來ル譯デナイ、ドウシテモ盲判ニナルヨリ外ニ仕様ガナイ、盲判ニナ

ルト云フコトハ誠ニ殘念ナコトデアルカラ已ムコトヲ得ズ唯比較的ニ重イモ

ノヲ探ルヨリ外仕方ガナイ、此上ハ唯夢ヲ見タヤウナ當月中モ會期ガアッタ

ラドウカ出來ヤウト云フダケノ言フベクシテ行レザルコトヲ申上ゲルヨリ外

- ニ仕様ガナイ
○子爵板倉勝達君 チヨット質問致シマス、加藤サンノ段々御話ノ所ハ委細伺ヒマシタガ、然ルニ其要領ヲ伺フノニ此法典ナルモノハ憲法ニ次グ大事ナモノデアル、其憲法ニ次グ大事ナモノハ道徳ノ方へ關係シテ居ルヤウニ伺ヒマシタ、又來年ノ條約モ重イコトデアル、其比較的ニ依ツテ孰ガ重イカ是ハ調査ヲ十分シタ方ガ宜カラウカト云フヤウナ御説、然ルニ此重キ民法デアルカナレドモ日淺クシテ何分調査ガ十分ニ出來ナイト云フ要點、ソレニ就テ伺ヒタイ、併ナガラ日淺イト云フガ、此民法ノ中ドノ箇條ガ大ニ民法ニ外レテ不都合ト云フ一箇條ナリ一箇條位ハ加藤サン御目ガ著イタコトガアラウカト思フ、唯バットシテ殘ラズ是ハイナイト云フコトモアルマイト思フ、併シ此箇條ニ於テ一二箇條斯ノ如キ不都合ガアル之ヲ推シテ後トノ箇條モ如何アラウカト云フ甚ダ心配ト云フナラ……
- 加藤弘之君 其例ヲ出セト云フノデスカ
- 子爵板倉勝達君 其例ヲ出シテ貰ヒタイ
- 加藤弘之君 ソレハ先刻申シテ置イタ通サウ云フ曖昧ニ考ヘル所ガナイデハナイケレドモ、マダ決シテモウ少シ聞イタ上デナケレバ何トモ言フコトハ出來ナイ、是ダケノ考モマダツカナイ、決シテ今日例ヲ舉ゲテ其アナタニ確ナ事ヲ御話シヤウト云フマデノコトガ出來ナイ
- 子爵板倉勝達君 甚ダドウモ加藤君ノ學者ノ御説ヲ同ツタガ日本員ノヤウナ愚昧ナモノト雖モ物ノ信ヲ失フト云フコトハ實ニ容易ナラヌコト、思フ何トナレバ……
- 議長(公爵近衛鷲脣君) 辯論ナラバ……
- 子爵板倉勝達君 ナヨツトサウデハゴザラヌ、ソレデ質問ヲシタイ、比較的ノコトニナレバ來年カラ條約ヲ實施スルト約シテアル……
- 加藤弘之君 前ノ方ガ少シ分ラヌカラ……
- 議長(公爵近衛鷲脣君) 辯論ナラバ……
- 子爵板倉勝達君 ソコデ一言伺ヒタイ、ソレカラ、チヨット伺ヒタイ、之ヲ延期シナケレバナラヌト云フ所以ガ分ラヌ、若シ此箇條ニ於テ不都合ガアツト云フコトナラバ、更ニ又アナタガ建議スルガ宜イ、何時デモ其箇條ヲ正ガ出來ル、二ツナガラ成立ツテ十分ニ往カウト思フ、然ルニ之ヲ繼續委員ヲ置テ、サウンテ此實施ヲ延セバ來年ヨリ改正條約モ行ナイヤウナコトニナル……
- 加藤弘之君 ソレハドウ云フ譯デアルカト云フ……
- 子爵板倉勝達君 繼續委員ヲ置カズ、何時デモ改メルコトガアルナラバ、サウンタ方ガ宜カラウト思フ、ソコノ御考ハドウデアルカ
- 加藤弘之君 チヨット面白イ例ガアル、アナタノ仰シヤルコトハ、經濟同志會カラ書イテヨコシタモノニ在ル、其外ニ書イテヨコシタモノモアル、

- 是ハナンニシテモ切迫シテ居ル法案デアルカラ早ク極メテ、惡ルカツタ所ハ跡カラ直シタラ宜シウゴザイマセウ、ソレハ少モ譯ガ分ラヌ、輕イ法律ナラバ其位デモ宜シイ、此極シタ上デドウモ此次ニ建議シタデ直ルダラウト云フコトハ決シテ受合ヘルモノデハナイ、ソレガモウ譯ノ分ラヌ道理デ、アナタノハ經濟同志會ダノ其外ノ議論ト同ジ事ダト思フ
- 男爵尾崎三良君 國務大臣カラ此民法ニ附イテ何カ一應此急ニセンナラヌト云フ御趣意ヲ伺ヒタイモノデスガ、ソレハ今日ハナインデゴザイマスカ、幸ヒ御出席ニナシテ居ル鹽梅ダカラワレフ伺ヒタイ且ツ又此繼續委員ト云フモノハ政府ノ同意ヲ得テ設クト云フコトガ出來ルノデアリマスガ、今日議題ニナシテ居リマス所ノ繼續委員ガ通過致シタ上ハ政府ニ於テモ御同意ニナルヤ否ヤ……
- (子爵谷干城君「ソシナ事ハ政府ニ問フニ及バヌ、議會ノ思想サヘ定メレバ宜イ」ト呼フ)
- 男爵尾崎三良君 其後ニ私ノ意見ヲ述ベル積リデス
- 子爵曾我祐準君 尾崎君ニ伺ヒマスガ繼續委員ノ問題ニ附イテ政府ノ意見ヲ確メテドウナサル、政府ノ意見ガ若シ是ニ反對サレルトシナサラヌ積リデスカ、ドウナサル積リデアリマス
- 男爵尾崎三良君 政府ノ意見ニ依ツテ拙者ノ意見モ定メル又諸君ノ御考モソレニ依ツテ御参考ニナラウト思フ
- (子爵曾我祐準君「分リマシタ」ト呼フ)
- 勿論茲デ繼續委員ヲ決議シタ所ガ政府ガ同意シナイト無駄ナ決議ヲスルヤウニナラウト思フカラツレデ一應聞イテ置クノデス
- 子爵曾我祐準君 然ラバ尾崎サンハ政府ガ繼續委員ヲ容レナイト云フトキハ議セヌト云フ御説デゴザイマスカ、私等ハ甚ダ違フ、ソレハ政府ガ容レナイト云ヘバ繼續委員ハ成立タヌト云フコトハ能ク知ツテ居ル、併ナガラ議院ノ意思ヲ決スルニ政府ハドウ思フテモ構ハナイ、政府ノ意見ヲ聞イテ我ヒノハ決議スルガ宜カラウ、決シテ人ノ心意ニ立入ツテ御心得達ダノ御考達ダノト云フコトハ言ハレヌコトダト考ヘマス
- (子爵曾我祐準君「ソレハドウモ分ラヌ」ト述フ)
- 尾崎三良君 ソレハ銘々ノ御考次第デアル、決議致シテ宜カラウト思フ人ハ決議スルガ宜カラウ、決シテ人ノ心意ニ立入ツテ御心得達ダノ御考達ダノト云フコトハ言ハレヌコトダト考ヘマス
- (子爵谷干城君「ドウゾ國務大臣ガ出テ居ラルレハ一ツ聞キタイデス」ト述フ)
- (國務大臣侯爵伊藤博文君演壇ニ登ル)
- 國務大臣侯爵伊藤博文君「今將ニ民法ノ可否ノ定ルノ時期ニ際シテ居ルト考ヘマスガ前日既ニ委員會ニ於テモ其必要ハ十分ニ説明ニ及ンデ置キマシタカラ委員諸君ニハ十分御分リニナツテ居ルコト、考ヘマス、此民法ノ得失論ハ敢テ私ガ喋々ト要セヌト存ジマス、然ルニ此民法ナリ總テノ諸法典ナル

モノハ如何ナル國家ノ上ニ關係ヲ持ツカト云フコトデアル、此維新以來三十
年間ノ歴史ニ就イテ御覽ニナレバ上下共ニ此事ニ附イテハ一ノ異存ヲモ聞カ
ナカッタコトデアリマスルガ條約改正ト云フコトニ附イテハ維新ノ國是方
針ト共ニ國權ノ回復ヲシナケレバナラムト云フコトハ三十年一日ノ如クニ唱
道サレテ來タ問題デアリマス、而シテ此條約改正其モノニ附イテノ一四五年
間ノ歴史モ能ク一般ニ知レ渡テ居ルコトデアリマスルニ依テ是レ亦細述ヲ
要セヌト存ジマス、此條約改正ト云フコトニ附イテ其改正ナルモノガ頗ル大
切ト云フコトヨリハ日本國ノ獨立權即チ一國統治ノ權ハ邦土ノ上ニハ其國ノ
國法ガ行レルト云フコトガ出來ナケレバ十分ナル獨立ノ權力ヲ施行スルモノ
トハ言ハレヌノデ是ニ依テ此權力施行ノコトニ附イテ條約改正ト云フコト
が多年ノ間ニ上下ノ希望デアッタコトハ諸君モ御記憶ニ相成ツテ居ルコト、
考ヘマスル、而シテ此條約改正ヲ實行スル上ニ附イテハ獨リ政府ノミナラズ
隨分民間ノ議論モ喧マシカッタノデアル、不完全ナル條約改正ト云フコトニ
附イテハ餘程喧シカッタ、至極尤ナ議論デアル故ニ其タメニ屢々之ヲ延期シ
テ而シテ竟ニ今日ノ條約ナルモノヲ完結スルコトニ至ツタ、殆ト宇宙ノ各國
ヲシテ我要求ノ如クニ大概承諾ヲ得タノデ、ソレデ此法典ヲ今日ノ議會ニ提
出シタノモ恰モ山ノ中カラ飛出シタヤウニ御考ニナラズトドウゾズツト繼續
シテ來ル事柄デアルト云フコトヲ御考ヲ願ヒタイ、政府モ議會ヲ脅迫シテ僅
ナ短期ノ間ニ議了セシムルナゾト云フヤウナ考デハナノデアル、實ニ事情
已ムヲ得ヌコトデアリマス、既ニ二十九年度ノ議會ニ於テモ民法ノ一部分ト
云フモノハ上下兩院ヲ通過シテ今實施サレテ居ルノデアル、實施サレテハ
ノ法律ノ不備ハ悉ク完成シテ而シテ其條約ヲ實行スルト云フノニ異存ノアル
道理ガナカラウト云フノデ今日マデ見テ遂ニ二十四五年ノ星霜ヲ經テ條約ハ
既ニ完結サレテ各國ノ君主及我天皇陛下ノ御批准ニ成シテ是ハ則チ正サ
レク日本國ノ上ニ與國トノ關係ヲ規定スル所ノ矢張法律デアリマス、而シテ
ハドウカ諸君ニ一ツ此法案ヲ速ニ議了サレルコトニ附イテハ私ハ國務大臣ト
シ且ツ本院ノ議員ノ一人トシテモ御勸メ申サルコトヲ得ヌノデアリマ
ス、成ル程先刻加藤君ノ演説モ承テ居リマシタガ此處デ今月一杯位ヲ經過
趣向ヲ變ヘヤウト云フ御話デアリマスガ是レ亦實地ニ考ヘルトムヅカシイ話
デアル、成ル程質問ヲシテサウシテ之ヲ熟讀ナサル位ハ其時間デ澤山カ知レ
ヌガ若シ之ニ修正ヲ加フルガ如キニ至ツテハ又其修正ノタメニ時間ヲ費サ
セバ隨分出來ルト云フ御話デアリマス、其結果ハドウデアル、衆議院ヲ通過シ
テアル、是ハ半月ヤソコラデ出來ルモノトハ考ヘラマセヌ、ソレ等ノコトハ餘論トシテ、敢テ私ガ批難攻撃スル考デモ何デモアリマセヌガ實地此條約諸國ト今日時期ヲ定メテアル所ノモノヲ變更シヤウト云フコトニナカッテ十

七八箇國ノ國ミニ渡ツテ此談判ヲ開イテ或ハ承諾ヲセヌト云フ
コトハ是ハ色ニデアル、世界ノ各國ガ皆同一ノ意思ヲ持ツテ居ラヌト云フコト
ハ日本自ラガ同一ノ意思ヲ有シテ居ラヌト同ジコトデアル、而シテ此改正條
約ナルモノハ一國ガ不承知ヲ言フテモ行レナイノデアリマス、故ニ三十年モ
掛ツテ醒艶シテ此成功ヲシタル所ノモノヲ今日水中ニ投ジテ仕舞ツテ而シテ
其國權ノ恢復ヲ之ニ因ツテ見ルコトノ出來ルモノヲ抛ツト云フコトニ至ツテ
ハ私ハ實ニ容易ナラヌ重大ナコト、考ヘル、成ル程民法中ニ於テモ人事編ノ
如キモノハ最モ重キヲ置カル、ノハ之ニ向ツテ異存ハ決シテ言ハヌ、至極御
尤ナ御考デアル、併シ之ヲ先刻加藤弘之君ノ議論ニシテモ餘程好クハ出來テ
居ル、何處ヲ修正シヤウト云フコトモダ見分ケハ付カヌ、其通誠ニ私ハ正
直ナ御議論ト承ル、併シ時勢事情ノ此ノ如クニ迫ツテ居ツテ從ツテ期限ノアル
ベキコトデアルト云フコトヲ衆議院ハ認メタノデアル、故ニ之ヲ議決ニナカッ
モノト見ザルコトヲ得ナイ、一院ハ既ニ此ノ如ク議決サレテ居ル必シモ衆議
院ノ議決ニ伏從シナクテハナラヌト云フコトハナカラウガ併ナガラ國家全體
ノ形勢ニ關係スルコトヲ見ルニ就イテハ一國ノ方針國是トシテ上下兩院ハ勿
論ノコト政府モ亦は歸一ノ方針ニ據ラザルヲ得ヌコト、考ヘル、殊ニ此ノ
如キノ重大ナル關係ヲ有シテ居ル事柄ニ於テハ唯纔ニ此法律ノ善イトカ惡イ
トカ云フコトヲ言ツテ居ル時間ガ自然物ノ成行ノ結果トシテ此ノ如ク切迫ニ
相成ツタノデアル、ソレモ昨年ノ議會ガ解散ニ至ラズシテ此法案ガ兩院ノ議事
ニ掛リマシタナレバ、モウ少シ御研究ノ時間ヲモ與ヘラレタノデアラウガ、併
シ是モ實ニ不幸ニシテ已ムコトヲ得ズ解散、デ此短期ノ議會ニ此ノ如キ浩瀚
ナルモノヲ議決セヨト云フハ無理ダト仰シヤルコトニ就イテハ既ニ委員會ニ
於テモ辯ジタノデアリマスガ、政府ハ尙ホ是ヨリ國家ノ上ニ於テ重大ナル關
係ヲ有スルモノデアリマスルニ依ツテ輕重ヲ測ラザルコトヲ得ヌ、殊ニ此條約
改正ノ實施如何ト云フコトハ實ニ國運ノ消長ニ關係スルコトデ是ハナカく
世界ノ各國ヲシテ之ヲ一度地ニ墜シテ再び復タ談判ニ掛リマシタラバ三十年
五十年ノ間ニ出來ル仕事トモ私ハ考ヘナシ、無論又今ノ條約ニシテモ十二
年ノ……新條約モ限リガアリマス、此條約ハ又自ラ其時ニ當ツテハ修正セラ
ル、民法ノコトニ至ツテモ鬼神ニアラザレバ其利害ヲ豫知スルコトハ出來ヌ
ヤウナコトモアルテアリマセウ、法律ガ人民ノ事情ノ上ニ適セヌトキニハ改
正ヲサレルヨリ外仕方ガナイ、此改正ハ一人一個ノ議論デ出來ル譯ノセノデ
ハナクシテ上下兩院ハ勿論、又一般ノ其専門ニ居ル所ノ學者仲間ノ議論モ
……利害論モ起ツテ來ルダラウ、又政府モ其利害論ノ尤ナル所ニ於テ同意ヲ
表シテ法案ヲ提出スルカ或ハ學者ガ別ニ著述シテ草稿ヲ起スカシテサウ云フ
事情ハ自ラ獨リ此親族編成ノミニ關係シタコトデハナカラウト思フ、ソレデ
ハナクシテ上下兩院ハ勿論、又一般ノ其専門ニ居ル所ノ學者仲間ノ議論モ
……利害論モ起ツテ來ルダラウ、又政府モ其利害論ノ尤ナル所ニ於テ同意ヲ
云ハヌトカ云フ度合ノ話デハナシ、繼續委員ニ御同意ヲ申セバヤツカリ一方
ノ期限ノアルベキモノハ墜ツコチナクチヤナラヌ、デ到底此法案ガ若シ通過
セヌト云フ曉ニナリマスレバ、今日マデ三十年ノ事業トシテ繼續シテ來テ將
今日ノ際ニ方ツテ繼續委員ト云フ如キコトニ對シテハ政府ガ異存ヲ云フトカ
云ハヌトカ云フ度合ノ話デハナシ、繼續委員ニ御同意ヲ申セバヤツカリ一方
ノ期限ノアルベキモノハ墜ツコチナクチヤナラヌ、デ到底此法案ガ若シ通過
セヌト云フ曉ニナリマスレバ、今日マデ三十年ノ事業トシテ繼續シテ來テ將
邊ニ於テハ篤トドウゾ御熟考ノ上速ニ議了セラル、コトヲ希望スルニ過ギ
マセヌノデゴザリマス

(男爵尾崎三良君演壇ニ登ル)

○男爵尾崎三良君 モウ長クハ申シマセヌガ、大抵此法律ノ今日必要ナルコトハ諸君能ク御承知デアラウト思ヒマス、依テハ本員モ彼ノ少數者ノ一人デアリマスルニ依ツテ一通リ考ヲ述ベル積リデアリマスガ、併ナガラ追ニ餘日モアリマセヌカラ成ルベク簡短ニシテ御清聽ヲ煩ス積リデアリマスガ、ソレモ若シ是ガ條約實施典ニ至ツテハ諸君モ御承知通、既ニ明治二十五年ニ延期ノ法律ガ出マシテ、ソレ以來調査委員ヲ設ケマシテ今日マデ繼續シテ調査シタノデアリマスガ、既ニ此財産編ノ部類ハ二十九年ニ發布ニナツテ、ソレハ未ダ實施ハ出來マセヌケレドモ、此七月一日ヨリ行レルコトニナツテ居リマス、所ガ唯此親族編ト相續編ガ残ツテ居ルノデアリマスガ之ニ就イテハ殊更ニ諸君モ大事ヲ御考ヘニナツテ色ミト御心配ニナルモ御尤ナ話デアリマス、其御心配ニナル精神ヲ追ニ伺ツテ見ルト、唯今加藤サンノ御演説ニナツタノバカリデナク、其御心配ニナル點ハ重ニ此風俗並ニ我家族制度ヲ壞亂スルデアラウトカ我邦ノ美風ヲ一變シテ輕薄ノ俗ニ陷ランメルデアラウト云フノ御心配ガ多カラウト思フデス、本員等モ我邦ノ風俗ハ成ルベク良所ハ保存シテ置キタイ、ソレ故ニ此法典調査會ニ於キマシテモ初メ起草委員カラ起草セラタ部類ニハ隨分歐羅巴主義モ多ク籠ツテハ居リマシタガ、マア我ノ此老人株連中ハ及バズナガラ成ルベク必要ニナイ改革ハセヌヤウニ此法典ニ於テ我風俗ヲ存スルヤウニシテアル筈デアリマス、ソコハ能ク御覽ニナレバ分リマスガ此親族編、相續編ト云フモノハ先づ我國ノ慣習ガ重ニナツテ居ツテ今日此法律トシテ規定スル上ニ於テハ何程カ極リヲ付ケネバナラヌ、是マデハ慣習々々ト云フ上一向極リノナイコトガ多イ自然ノ結果ニ任セテ一向制裁ノナイコトガ澤山アルノデアリマス、所ガ段々此人智が開ケ歐羅巴ノ學問ガ開ケテ來ルニ從ツテ制裁ノナインニ附ケ込ンデ色ミ却ツテ家族ノ制ヲ紊スコトモナイニモ限ラヌヤウニナツテ來タノデアリマスカラ今ハ此法律ヲ制定シテソレ等ノコトノ極ヲ付ケルト云フノハ最早必要ノ時機ニ迫ツテ居ルノデアリマス、所ニ條約實施ト云フコトガ追ツテ來タカラ尙更之ヲ急ガネバナラヌコトニナツテ來タ、デ諸君唯徒ラニ杞憂ヲ御懐キニナル御方ハ能ク御熟讀ニナツタナラバ定テ成ル程是ナラバサウ心配スルニモ及バスト云フ御安心ガ付クデアラウト思フ、其御杞憂ハ御尤ノ御話デ我ニト雖モ若シ突然今日是ヲ見タラバナカく是ハ容易ノコトデナイト思フデアリマセウケレドモ是モ今日突然出タノデナクシテ既ニ昨年ノ冬ノ議會ニ一旦提出ニナツテソレハ參考書トシテ諸君ハハヤシテ見タ所ガ到底完全無缺ト云フコトハ人間業デハ出來得ベカラザルコトデ御覽ニナツタニ達ヒナイ、シテ見レバマルデ見ヌト仰シヤルコトハ出來マイト存ジマス、尤モ此法律トテモ我ニモ完全無缺ニシテ少シモ非難スベキ點ハナイトハ申シマセヌ、又如何ヤウニ修正ヲ加ヘテ見タ所ガ、如何ヤウニ議論一向議論ノナカツタ簡條ニ案外差支ヲ生ジテ俄ニドウカセニヤナラヌト云フ

コトガ起ツテ來ルモノデ殆トソコラニ至ルトアトカラ顧テ何分人智ノ果敢ナサ、分ラナカツタト云フコトハ隨分アルモノデアル、此民法モサウ御心配ニナル程ノコトハナイト私ハ信ズルノデアリマスガ、ソレモ若シ是ガ條約實施ト云フ必要ニ迫ツテ居ラネバ又半期ヤ一年掛ツテ十分ニ研究シテモ宜シウアリマセウケレドモ條約實施ト云フコトガ追ツテ居ルモノデスカラ此所ニ於テドウシテモ議了ニナラヌト云フト非常ニ國家ノ利害ノ上ニ關係ヲ及ス譯テ、其コトハ私ガ喋々述ベルニモ及ビマセヌガ、私共ハ條約……一體治外法權ト云フモノガアツテ我國ハ維新以來……デハナイ、其前開港以來非常ニ外國カラ片偏頗ノ取扱ヲ受ケテ居ルト云フモノハ外國人ガ日本ニ來レバ即チ皆彼ノ法律ヲ以テ自ラ支配シテ日本ノ法律ニ從ハヌ、日本人ガ外國ニ往ケバ悉ク彼ノ法律ニ服従シナケレバナラヌ、斯ノ如キ其國家ノ汚辱ノミナラズ實際ノ利害ノ上カラシテモ始終日本人ハ下タ手ニ回ルト云フ不利益ガアル、此不利益ハ容易ノコトデナイ、ドウシテモ此不利益、片偏頗ノ條約ヲ改正シテ對等ノ交際ガ出來ネバ日本ノ國、日本國民ト云フモノハ逆モ世界ノ上ニ獨立ハ出來ナイ、此儘テ永ク居タナラバ必ラズ彼ノ奴隸ニナツテ仕舞ツニ違ヒナイ……
 子爵六千城君「サウ云フコトハナイ」ト述フ
 是非此條約ヲ改正シテ同等ノ交際ヲ結バナクテハイケナイ、斯ウ云フ又サウニ違ヒナイト今デモ信ジテ居ル、即チ當局者モ三十年以來今日マデ其計畫ヲ執ツテ漸ク其條約ガ成立ツタコトニナツテ來タ、是ヲ最早明治二十一年ニ至ツテ實施ヲスル、我ニハモウソレカラシテ遲イ、半季デモ一年デモ早ク此條約ヲ實施シタイ、是マデノ片偏頗ノ條約ハ撤去シテ仕舞ヒタイ、半年デモ早クシタイト思フ精神デアル、恐ラクハ我國民一體サウデモラウト思フ、所デ條約デ當然同等ノ交ノ出來ル時機ニ迫ツテ我其一條件トシテ居ル所ノ此法典ガ出來ナイト、出來ナイ上ハ據ナクソレヲ延スト云フコトニナツタナラバ非常都合ヨク延バセテ又其時ニナツテ間違ナクスコト行レルコトニナレバ其シ我國ノ不準備故ニ我國ノ落度故ニ折角彼モ折合フタ條約ガ其時ニ臨ンテソレガ出來ヌ場合ニナリマスレバドウ云フソコニ故障ガ生ジヤウモ知レヌ、現ニ横濱邊リニ居ル居留外國人ハ内地難居ガ開ケテ凡テ今日ノ商業ノ有様ガ變ツテ來レバ彼等ノ今日占メテ居ル所ノ獨占事業ト云フモノハ害セラル、ニ依ツテ此新條約ニ反對シテ居ルモノガ多イト云フ話デアル、サウ云フ矢先デアリマスカラ萬一我ニノ準備ガ整ハヌト云フコトデアツタラバ必ズ附ケ込ンデ色ミ故障ヲ容レルニ違ナイト思フ若シサウ云フ場合ニアラウト思フ、詰リ行フテ見ネバ分ラヌダラウト思フ、行フテ見タ上ニ隨分是マデモ段々例ノアルコトデ本員等モ刑法改正ノ時杯モ、隨分議論ヲシタコトモアル、色ミ心配シタコトモアリマス又商法ノ行ル、トキモ今日一部分ハ行レテ居リマスガ、是ニ附イテモ色ミ氣ヲ揉ンデ論シテ見タコトモアル、所ガ行フテ見ルトヤカマシク議論シタ簡條ハ却ツテ何事モナク濟シテ仕舞ヒダ研究ガ積マヌニ依ツテドウスウト云フ御心配モ御無理トハ申サヌ、然レドモ

其輕重ヲ能ク御考ニナシタナラバ自然御判断ガ出来ルデアラウト思フ、ソレ

カラ又此法律ト云フモノハドウセ百年モ先キノコトマデ極メル譯ニイカヤモ

ノデアッテドウシテモ社會ノ變遷ニ應ジテ時々改正モ修正モシナクツチヤナ

ラナイ、此民法モ實施シタ上誠ニ不都合ガアレバ其不都合ナ箇條ハ明年ナリ

明後年ナリ修正シテモ差支ヘヌト思フ、ソレニ附イテハ加藤君杯ハナカノ

サウハイカヌ、民法ト云フモノハ人事ニ關スルモノデアルカラ一旦極ツタモ

ノヲ修正スルトカ改正スルト云フコトハ出來ナイト云フ御説デアリマシタガ

サウ云フコトハナイト思フ、ソレデドウ云フ箇條ガ一旦極ツタナラアトヘ戻

ラヌト云フコトガアリマセウカ御指示シニナツタナラバ或ハ勘考スルコトガ

アルカモ知レマセヌガ私ノ考ヘタ所デハサウ云フコトハナイ、ノミナラズ此

民法施行法ト云フモノガアッテ既往ト將來ニ瓦ル部分ニ附イテハソレ規

定ガ極メテアッテ何箇月以内ニ斯ウシロトカ或ハ後見人ノ規定トカ何トカ云

フヤウナコトハ矢張之ヲ行フテモ其何箇月カノ間ハ前ノ通デ行クヤウニシテ

アル、ソレデ其何箇月ノ間ニソレヲ手續ヲスルトカ居ケルトカ云フコト

ニナツテ居リマスカラ努テ此變リ目ノ場合ニ酷ク其人ノ有様ヲ變更スルト云

フヤウナコトハ避ケテアル、ソレハ能ク御覽ニナレバ能ク分る積リデアリマス、ソレ故ニ是ガ一度行フタラ、モウ取返シガナラヌト云フヤウナコトハナ

イノデアリマス

(「簡單々々」ト呼フ者アリ)

〔子爵谷干城君ヤルベシヤルベシ」ト述フ〕

流石ニ谷君ハ公平ニ……

〔男爵伊達宗敦君長イノガ公平ト云フ譯デモナイ」ト述フ〕

モウランナニ言フコトハアリマセヌガネ、デ唯私ハ本當ニ困ルノデス、私共

ハ此條約ノ實施セシムコトヲ真ニ希望シテ居ル、モウハヤ三十二年ト云フコト

カヲシテ大變待遠フシウ思フタ、思フタケレドモモウ仕様ガナイ、マアサウ

デモナイ其時ガ來ルデアラウト一日千秋ノ思フ爲シタ、然ルニ又ゾロ繼續委

員ヲ設ケテ半年延スガ宜イデヤナイカト云フ御説ダケレドモ若シサウ云フコ

トニ方針ヲ變ヘタナラバ一體日本ノ方針ヲ是非共斷行スルト云フ方針ヲ變ヘ

テ民法ノ整ハヌマデ延ベルト云フ方針ニ變ヘタナラバドウナルカ、ソレハ分

テ居ル、繼續委員ヲ置オテ此次マデヤテ見テ何程カ修正シテ今度衆議院ヘ持テテ衆議院デ繼續ヲ設ケテ又コッチヘ持テ來レバ貴族院デモ……ソレ

デモ到頭何ニモ行レナイト云フコトニナル

〔子爵谷干城君ソシナ馬鹿ナ話ハナイ」ト述フ〕

サウナル、ソレハモウ私ハ誓言スルノデアル、デ唯今日ハ此民法ノ細イコトニ立入ツテ論ズル必要ハアリマセヌ、茲ニ至ルトモウ斷行スルカシナイカ、我國家ヲイマデモスノ如ク不平ノ地位ニ在ラシメルカはヨリ進ンデ明年ヨリ歐羅巴各列強ト同等ノ位置ニ進ムカ此ツデアル、諸君ハ若シ繼續委員ト云フコトニ御賛成ニナル御方ハイツマデモ東洋ノ半開國見タヤウナ扱ヲ受ケテワレデ甘ジヤウト云フコトニナル、サウ云フ御精神デハ毛頭ナイニ違ヒナイガ、サウナル、結局ガ……茲ハ宜シク御判斷アランコトヲ希望スルノデアリマス

(「簡單々々」ト呼フ者アリ)

モウ簡單ニシマスガネ、モウ一ツ申上ゲネバナラヌコトガアル、
 (子爵谷干城君ヤルベシヤルベシ」ト述フ)
 之ヲ若シ本院デ議了セヌト云フコトニナルトドウナルト云フ結果ハモウ吾モサウ云フ考デ居ルガ自然ノ結果トシテ來月一日ヨリ舊法典ガ實施サレルト云フノデアル、誠ニ諸君ハ舊法典中ノ人事編竝ニ此財產取得編ノ第二部、即チ相續ニ關スル編ヲ之ヲドウモ此儘行フテハ困ル、大變風俗ニ關係スル、大變ダカラ是非之ヲ延サナケレバナラヌ、吾ミハサウハ思ハヌガ到頭多數デソフコトニナルトドウナルカト云ヘバ義ニ諸君ガコンナモノハイカヌト云フテ御退ケニナツタモノガ行レルト云フコトニナル、ソレデモ甘ジテ御ヤリナサルカ如何デアリマス

(「御質問ガ」ト述フル者アリ)
 デ吾ミハ折角先ヨリ勝ツタモノが出來タ故ニ幸ニ之ガ通過スレバソレヲ行フテ完全ニ致シタイト思フガ萬一是が通過ガ出來ヌ日ニハ已ムヲ得ズ其舊法典ヲ實施シテモ此條約ト云フモノヲ斷行シナケレバナラヌト堅ク信シテ居ル、無論ソレヲ實施シタナラバ非常ナ不都合ガアル、ソレハ木ヘ竹ヲ接イダヤウナコトが出來ルケレドモソレハ内輪ノコトデアリマスカラドウナリトモ左様ナコトハ出來ヤウト思フ、ガサウ云フ其不都合ナコトニ至ラシメヌヤウニナルハ諸君ノ御責任デアラウト思ヒマス、モウ澤山ハ論ジマセヌ、マダ色ニアルケレドモモウサウ長クナルト御退屈デモアリモウ午ニモナリマスカラ是デ仕舞ヒマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)
 ○子爵曾我祐準君 討論終結ガ出マシタニ附キマシテ私ハ少數意見者ニチヨット質問ガアリマス、少數意見者カラ出サレマシタ本案ハ大體ヲ可トシテ本會期中ニ於テ議決スベシトスウ云フコトガアル、如何ナル意味デ書カレタモノデアルカ、私モ委員ノ一人デアリマスガ此意味ガ私ニハ分ラヌ、其席ニ居リマシタケレドモサッパリ分リマセヌ、故ニ少數意見提出者ノ一人ヨリ願ハクハ此問題ノ意味ヲ説明アランコトヲ希望シマス

○伯爵黒田長成君 唯今曾我子爵カラ質問ノコトハ是ハ唯報告書ニ在ル通ニ少數意見者ニ於テハ本案ノ大體ヲ適當ノモノト認メテ、就テハ此會期中ニ是非共決了シナケレバナラヌト云フ其所ニ認メテアル意味ノ通デアリマス

○子爵曾我祐準君 本會期中ニ於テ議決スベキモノトスト云フコトハ能ク分リマシタガ大體ヲ可トシテト云フト小サイ所ハ不可トシテモ宜イト云フ意味ガ殘カ、本案ハ本會期中ニ於テ議決スベキモノトス、斯様ナレバ私ニモ能ク分リマスガ大體ヲ可トシテト云フト小サイ所ハ不可トシテモ宜イト云フ意味ガ殘リハシマセヌカ、ドウ云フ譯カ奇妙ナ報告ニナツテ居ルガ大體ヲ可トシテト云フト小サイ所ハ不可トシテモ可決スルト云フ意味ニ讀メルガドウモ私ニハ是ハ分ラヌ

○渡邊洪基君 唯今曾我君ノ御質問ガアリマシタガ本員モ甚ダ此文ハ分ラヌ本案ハ大體ヲ可トシテト云フノハ甚ダ贅文ノヤウニ思ヒマスカラ大體ヲ可ト

- 議長(公爵近衛篤齊君) 削除スルヤウニ委員デサウアルヤウニ致シタイ
○侯爵黒田長成君 色々御説ガ出マシタガソレハモウ如何様ニナツテモ本員
ダケハ宜シカラウト思ヒマス、他ノ少數意見者ノ考ハ如何デアリマスカ、併ナ
ガラ大體ト云フ字ガアツ所ガ別ニ差支ヘルコトモナカラウ、又第二讀會ニ
於テ修正説ガ出ルト云フヤウナコトモナイトモ云ヘヌノデス、ソレデ大體ヲ
可ナルモノト認メタト云フダケノコトデ、詰リ此會期ノ中ニ可決シヤウト云
フニ過ギナインデアリマス
- 議長(公爵近衛篤齊君) 千家男爵ヨリ討論終結ノ動議ガ出マシテ段々贊成
者ガアリマシタガ討論終局ト認メテ宜シウゴザイマスカ
- 〔異議ナシ〕ト述フル者アリ)
- 議長(公爵近衛篤齊君) 然ラバ討論終結ニ致シマス
- 周布公平君 私ハ委員長又ハ委員ノ御方デモ宜シウゴザイマスガ唯今委員
長カラ谷子爵へ御答ニナツタコトニ附イテ質問ヲ致シタインデゴザイマス
- 〔無用々々〕ト呼フ者アリ)
- 大體ヲ可トスルト云フ……
- 議長(公爵近衛篤齊君) ソレハ討論デゴザイマスカ
- 周布公平君 矢張討論終結ノ動議ガ出ルト同時ニ谷子爵カラ質問が出マシ
テソレニ附イテ……
- 子爵谷千城君 私ハ何モ言ヒハシマセヌ
- 周布公平君 大體ヲ可トスルト云フノハ詰リ一讀會ニ移ルト云フ意味デア
ラウト考ヘマス
- 議長(公爵近衛篤齊君) 討論ハ終結致シマシタ
- 子爵曾我祐準君 討論ハ終結シタラウガ問題ハ明ニシテ置キメイ、問題ヲ
明ニシテ置キマセヌト私ハ先刻カラ問ヒタイト思フコトガ澤山アル、實ハ私
ハ委員ノ仲間ナガラ今朝來アチラヘデモ行ツテ聞キタイト思ヒマシタケレド
モ其暇ガアリマセヌカラ控ヘテ居リマシタガ、ドウモ大體ヲ可トスルト云フ
主意ガ分リマセヌ、是ハ私一人分ラヌナラ詰リ私ガ愚昧デアルカラ仕方ガア
リマセヌガ諸君ノ中ニモ必ず了解ニ苦シニ居ラル、方ガアラウト思フノデア
リマス、ドウシテモ此大體ヲ可トスルト云フノハ分ラヌ
- 三浦安君 委員長ニ少數意見ノ者カラ忠告致シマスガ是ハ議論ガ生ジテハ
ヤカマシイコトニナリマスカラ是ハ委員長ノ御決斷デ御削ニナツテ宜シウゴ
ザイマス
- 〔採決々々〕ト呼フ者アリ)
- 議長(公爵近衛篤齊君) 採決致シマス、委員多數ノ報告ノ通ニ是ガ即チ問
題ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ記名投票ト無記名投票ノ要求ガアリマ
スルカラソレヲ順次ニ起立ニ問ヒマス、サウシテ其多數ノ方ニ從フ積リデア
リマス
- 子爵平松時厚君 記名投票ト無記名投票ハ誰ミデ何名ノ提出デアリマスカ
○議長(公爵近衛篤齊君) 無記名投票ノ要求ハ島津伯爵外數名デアリマス
票ノ要求ハ正親町伯爵外數名デアリマス
- 〔ドウデスカ大抵起立ニ問フテ分リマセウト思ヒマスガ如何デスカ」
ト述フル者アリ)
- 〔採決々々〕ト呼フ者アリ)
- 議長(公爵近衛篤齊君) 採決致シマス、委員多數ノ報告ノ通ニ是ガ即チ問
題ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ記名投票ト無記名投票ノ要求ガアリマ
スルカラソレヲ順次ニ起立ニ問ヒマス、サウシテ其多數ノ方ニ從フ積リデア
リマス
- 議長(公爵近衛篤齊君) 千家男爵ヨリ討論終結ノ動議ガ出マシテ段々贊成
者ガアリマシタガ討論終局ト認メテ宜シウゴザイマスカ
- 〔異議ナシ〕ト述フル者アリ)
- 議長(公爵近衛篤齊君) 然ラバ討論終結ニ致シマス
- 周布公平君 私ハ委員長又ハ委員ノ御方デモ宜シウゴザイマスガ唯今委員
長カラ谷子爵へ御答ニナツタコトニ附イテ質問ヲ致シタインデゴザイマス
- 〔無用々々〕ト呼フ者アリ)
- 大體ヲ可トスルト云フ……
- 議長(公爵近衛篤齊君) ソレハ討論デゴザイマスカ
- 周布公平君 矢張討論終結ノ動議ガ出ルト同時ニ谷子爵カラ質問が出マシ
テソレニ附イテ……
- 子爵谷千城君 私ハ何モ言ヒハシマセヌ
- 周布公平君 大體ヲ可トスルト云フノハ詰リ一讀會ニ移ルト云フ意味デア
ラウト考ヘマス
- 議長(公爵近衛篤齊君) 討論ハ終結致シマシタ
- 子爵曾我祐準君 討論ハ終結シタラウガ問題ハ明ニシテ置キメイ、問題ヲ
明ニシテ置キマセヌト私ハ先刻カラ問ヒタイト思フコトガ澤山アル、實ハ私
ハ委員ノ仲間ナガラ今朝來アチラヘデモ行ツテ聞キタイト思ヒマシタケレド
モ其暇ガアリマセヌカラ控ヘテ居リマシタガ、ドウモ大體ヲ可トスルト云フ
主意ガ分リマセヌ、是ハ私一人分ラヌナラ詰リ私ガ愚昧デアルカラ仕方ガア
リマセヌガ諸君ノ中ニモ必ず了解ニ苦シニ居ラル、方ガアラウト思フノデア
リマス、ドウシテモ此大體ヲ可トスルト云フノハ分ラヌ
- 三浦安君 委員長ニ少數意見ノ者カラ忠告致シマスガ是ハ議論ガ生ジテハ
ヤカマシイコトニナリマスカラ是ハ委員長ノ御決斷デ御削ニナツテ宜シウゴ
ザイマス
- 〔採決々々〕ト呼フ者アリ)
- 議長(公爵近衛篤齊君) 是ヨリ開函ヲシマス
- 議長(公爵近衛篤齊君) (書記官投票ヲ計算ス)
- 議長(公爵近衛篤齊君) 記名投票ノ結果ヲ御報道ニ及ビマス、出席總員二
百三十二人、可トスル議員二十八人、否トスル議員一百四人、繼續委員說ハ
否決ニナリマシク
- 周布公平君 直チニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ……
- 渡邊洪基君 委員ニ付セズシテ直ニ第一讀會ヲ開キ議決ニ付スルコトヲ
……會議ニ付スルコトヲ
- 議長(公爵近衛篤齊君) (此時議場騒然)
- 周布公平君 先刻議長ニ質問ヲシテ置キマシタガ青札ヲ入レタノハ即チ本
案ノ大體ヲ……
- 〔此時議場騒然〕
- 子爵曾我祐準君「ソンナ馬鹿ナコトハナイ……」ト呼フ
(男爵伊達宗教君(達フ、達フ、大間違ダ)ト呼フ)
- 議長(公爵近衛篤齊君) サウ云フ風ニ解釋ハシマセヌ……又渡邊君ノ
案ノ大體ヲ……
- 渡邊洪基君 私ハ原案ハ再ビ委員ニ付託セズシテ引續キ議場ニ於テ決議ス
ルノ動議デアリマス、議事日程ヲ變更シテ……
- 子爵曾我祐準君 唯今渡邊君カラ意外千萬ナ御動議ガ出マシタ、渡邊君ハ
衆議院ノ御承知デアリマセウガ貴族院ノ慣例モ法律モ御存知ナシ、法律ハ
委員ニ付託シテ委員ノ報告ヲ得テ議事日程ニ上シテ議論スルノデナケレバ規則
ニ合ヒマセヌ、規則ヲ破ッテ何故ニサウ云フコトガ出來マセウカ、是ハ法典
問題デハアリマセヌ、貴族院規則ノ問題デアルコトハ諸君モ御承知デアリマ
セウ、私ハ是ハドウシテモ再ビ委員ニ付セラレ委員ガ可ナリトカ否ナリトカ
云フ問題ヲ持出シマシテソレデ御討議ニナラネバナラヌ、是ハ後例ニナラウ
ト思ヒマス、私共ハ負ケタカラ意地ヲ張ルデモ何デモナシ之ヲ

餘程是ハ規則ニ問違タテハ居ラヌカト思ヒマス、其事ヲ申上ダタウゴザイマス、今朝議事日程ニ上リマシタ所ノモノハ勿論第一讀會ノ續ト書イテアリマス、サリナガラ委員ガ報告シタ所ノモノハ何事ヲ報告シタカト申シマスト繼續委員ニ付シタイト云フ多數意見ニ對シテノ少數意見ハ繼續委員ニ付スベカラズト云フコトガ出ルノハ當然デアラウト思フ、委員ノ多數ハ…一人デハアタケレドモ多數ニ相違ナイ、實際ハ委員長ヲ入レルト全クノ正半數デアル、去リナガラ委員會ノ規則トシテ一人ノ多數トナリマシタニ依ッテ、多數ハ繼續委員ニ付セヤウト云フコトニナクテソレニ對シテ少數意見繼續委員ニ付スベカラズ當議會中ニ議了スペキモノダト云フ論ガ出タ、斯ノ如キ御意見ガ出ルノハ相當ト思フ、私ハ斯ノ如ク信ジテ居リマス、無論サウナクチヤナラヌモノト思フ、ソレニ奇異ナルコトハ「大體ヲ可トシ」云々トスウアリマス、其大體ノ可否ノ論ト云フノハ委員會ニハ出マセヌデシタ、先決問題トシテ繼續委員ニ付スベキカ、付スベカラサルヤト云フノガ評議ニナクテソレガ決セラレタニ依ッテ先決問題デアル、サウシテ繼續スベキヤ否ヤノ問題デアル、多數ニセヨ少數ニセヨ繼續委員ニ付スルヤ付スヘカラサルヤノ二ツノ議論シカナイノデアル、ソレニ奇異ナルコトニハ大體ヲ可トシテ大體ヲ議スルト云フコトガ分ラヌ、ソレノミナラズ可否ト云フモノハマダ委員會ニハ出テ居ラヌデアリマス、勿論諸君モ御承知ノ通委員會ハ甚ダ重ゼラタルモノデアル、斯ノ如キ法律案ハ必メ委員會ノ調査ヲ經ナクチヤナラヌト云フコトハ議院法ニ書イテアル貴族院規則デハアリマセヌ、議院法ニ書イテアル、法律案ハドウシテモ委員ニ付託セネバナラヌ、ソレデ委員ニ付託シタ所ガ先決問題トシテ繼續スベキヤ否ヤト云フ問題デアタニ依ッテ、午前ノ議場ニ於テ決セラルベキコトハ繼續委員ニ付スルカ付セヌカノ一刀兩斷此一ノ中ドッチカヲ出ルコトハナラヌノデアリマス、私共ハワレ故ニ斯ノ如ク信ジテ居ツタ、此事ガ可決セラレタナラバ即チ繼續委員ガ成立ツナラバ政府へ要求ヲサレル、斯ノ如キ、政府ガ容レナケレバ再ヒ委員ニデモ付託サレルデアラウ、若モ又少數ノ極メルモノデアルカラ多數テ極メタナラドウ云フコトモ出來ルト亂暴ナ説ヲ仰シヤルガ、ソレハ或ハ貴族院規則ハ貴族院議員ノ多數ガ御極メナサタナラバ宜シウゴザイマセウ、サリナガラ議院法ハ貴族院デ動スベキモノノデアリマスマイ、併ナガラ先刻誰カノ發議ニ依リマシテ委員ノ報告モ待タズ云フ如キコトガ萬一議場ニ行レタナラバ是ハ貫ニ謂フベカラザル弊害デアラウ、又貴族院ノ體面ヲ如何セント云フコトヲ本員等ハ甚ダ歎クノデアリマス、議論ノ善シ惡シソレハ各ノ意見デアリマス、諸君多數ノ極メル所デ宜シハ多數ナルガ故ニ規則ヲ曲ゲテモヤルト云フノハ宣シクナイ、若シ規則ガ曲ゲラレヌモノトスレバ私ハ貴族院ノタメニ甚ダ惜ムノデアリマス、是ヨリ本法案ニ就キマシテノ意見ヲ申述ベマス、又意見ヲ申述ベマス前ニ一ツ御断リ

ヲシテ置キマス、私ガ此法案ニ附キヤンテ善イトカ惡イトカ云フコトハ或間違デアリマセウ、此法案ノ讀損イテアリマセウ、ナゼ讀損ハセタカト云フト大ニ事實ノアルコトデ先刻加藤君モ言ハレタ通我ニ付託サレタ法案ガ合テ五ツアリマシタ、其條數ハ八百五十一條デアリマス、其八百五十一條ノ中ニ三度會ヲ開イテ質問ヲシタ所ガ漸ク百七十條、八百五十一條ノ中ニ百七十條シカマダ質問ヲシテアリマセス、サリナガラ此所ニ上テ居リマス民法ハ此厚サノモノデアリマスニ依ッテ其半分近クハ質問サレマシタ、半分以下ハマダ質問シテ居リマセス、我ミガ委員トナクテ非常ニ難儀シ思ヒマシタノハ委員ノ任務ノ重イコトデ諸君モ御承知ノ通議場ニ於テ法律案ニ修正ヲ出スニハ二セラレタニ依ッテ先決問題デアル、サウシテ繼續スベキヤ否ヤノ問題デアル、多數ニセヨ少數ニセヨ繼續委員ニ付スルヤ付スヘカラサルヤノ二ツノ議論シカナインデアル、ソレニ奇異ナルコトニハ大體ヲ可トシテ大體ヲ議スルト云フコトガ分ラヌ、ソレノミナラズ可否ト云フモノハマダ委員會ニハ出テ居ラヌデアリマス、勿論諸君モ御承知ノ通委員會ハ甚ダ重ゼラタルモノデアル、斯ノ如キ法律案ハ必メ委員會ノ調査ヲ經ナクチヤナラヌト云フコトハ議院法ニ書イテアル貴族院規則デハアリマセヌ、議院法ニ書イテアル、法律案ハドウシテモ委員ニ付託シタ所ガ先決問題トシテ繼續スベキヤ否ヤト云フ問題デアタニ依ッテ、午前ノ議場ニ於テ決セラルベキコトハ繼續委員ニ付スルカ付セヌカノ一刀兩斷此一ノ中ドッチカヲ出ルコトハナラヌノデアリマス、私共ハワレ故ニ斯ノ如ク信ジテ居ツタ、此事ガ可決セラレタナラバ即チ繼續委員ガ成立ツナラバ政府へ要求ヲサレル、斯ノ如キ、政府ガ容レナケレバ再ヒ委員ニデモ付託サレルデアラウ、若モ又少數ノ極メルモノデアルカラ多數テ極メタナラドウ云フコトモ出來ルト亂暴ナ説ヲ仰シヤルガ、ソレハ或ハ貴族院規則ハ貴族院議員ノ多數ガ御極メナサタナラバ宜シウゴザイマセウ、サリナガラ議院法ハ貴族院デ動スベキモノノデアリマスマイ、併ナガラ先刻誰カノ發議ニ依リマシテ委員ノ報告モ待タズ云フ如キコトガ萬一議場ニ行レタナラバ是ハ貫ニ謂フベカラザル弊害デアラウ、又貴族院ノ體面ヲ如何セント云フコトヲ本員等ハ甚ダ歎クノデアリマス、議論ノ善シ惡シソレハ各ノ意見デアリマス、諸君多數ノ極メル所デ宜シハ多數ナルガ故ニ規則ヲ曲ゲテモヤルト云フノハ宣シクナイ、若シ規則ガ曲ゲラレヌモノトスレバ私ハ貴族院ノタメニ甚ダ惜ムノデアリマス、是ヨリ本法案ニ就キマシテノ意見ヲ申述ベマス前ニ一ツ御断リ

ヲシテ置キマス、私ガ此法案ニ附キヤンテ善イトカ惡イトカ云フコトハ或間違デアリマセウ、此法案ノ讀損イテアリマセウ、ナゼ讀損ハセタカト云フト大ニ事實ノアルコトデ先刻加藤君モ言ハレタ通我ニ付託サレタ法案ガ合テ五ツアリマシタ、其條數ハ八百五十一條デアリマス、其八百五十一條ノ中ニ三度會ヲ開イテ質問ヲシタ所ガ漸ク百七十條、八百五十一條ノ中ニ百七十條シカマダ質問ヲシテアリマセス、サリナガラ此所ニ上テ居リマス民法ハ此厚サノモノデアリマスニ依ッテ其半分近クハ質問サレマシタ、半分以下ハマダ質問シテ居リマセス、我ミガ委員トナクテ非常ニ難儀シ思ヒマシタノハ委員ノ任務ノ重イコトデ諸君モ御承知ノ通議場ニ於テ法律案ニ修正ヲ出スニハ二セラレタニ依ッテ先決問題デアル、サウシテ繼續スベキヤ否ヤノ問題デアル、多數ニセヨ少數ニセヨ繼續委員ニ付スルヤ付スヘカラサルヤノ二ツノ議論シカナインデアル、ソレニ奇異ナルコトニハ大體ヲ可トシテ大體ヲ議スルト云フコトガ分ラヌ、ソレノミナラズ可否ト云フモノハマダ委員會ニハ出テ居ラヌデアリマス、勿論諸君モ御承知ノ通委員會ハ甚ダ重ゼラタルモノデアル、斯ノ如キ法律案ハ必メ委員會ノ調査ヲ經ナクチヤナラヌト云フコトハ議院法ニ書イテアル貴族院規則デハアリマセヌ、議院法ニ書イテアル、法律案ハドウシテモ委員ニ付託シタ所ガ先決問題トシテ繼續スベキヤ否ヤト云フ問題デアタニ依ッテ、午前ノ議場ニ於テ決セラルベキコトハ繼續委員ニ付スルカ付セヌカノ一刀兩斷此一ノ中ドッチカヲ出ルコトハナラヌノデアリマス、私共ハワレ故ニ斯ノ如ク信ジテ居ツタ、此事ガ可決セラレタナラバ即チ繼續委員ガ成立ツナラバ政府へ要求ヲサレル、斯ノ如キ、政府ガ容レナケレバ再ヒ委員ニデモ付託サレルデアラウ、若モ又少數ノ極メルモノデアルカラ多數テ極メタナラドウ云フコトモ出來ルト亂暴ナ説ヲ仰シヤルガ、ソレハ或ハ貴族院規則ハ貴族院議員ノ多數ガ御極メナサタナラバ宜シウゴザイマセウ、サリナガラ議院法ハ貴族院デ動スベキモノノデアリマスマイ、併ナガラ先刻誰カノ發議ニ依リマシテ委員ノ報告モ待タズ云フ如キコトガ萬一議場ニ行レタナラバ是ハ貫ニ謂フベカラザル弊害デアラウ、又貴族院ノ體面ヲ如何セント云フコトヲ本員等ハ甚ダ歎クノデアリマス、議論ノ善シ惡シソレハ各ノ意見デアリマス、諸君多數ノ極メル所デ宜シハ多數ナルガ故ニ規則ヲ曲ゲテモヤルト云フノハ宣シクナイ、若シ規則ガ曲ゲラレヌモノトスレバ私ハ貴族院ノタメニ甚ダ惜ムノデアリマス、是ヨリ本法案ニ就キマシテノ意見ヲ申述ベマス前ニ一ツ御断リ

ニ一ノ男ナリ女ナリ或年齢ヲ過ギテ婚姻ヲセヌ人ガ不審ヲ立テマシタ時分ニ
アレハ誠ニ氣ノ毒デアル親ガ頑固ニシテ彼是ヤカマシク云クテ婚姻ヲサセヌ
ト申シテ居ル、斯ウ聞キマシタナラバ其人ニハ同情ヲ感ジテ誠ニ氣ノ毒ナコ
ト、斯ウ云フ感情ガ私ニハ起ルノデアリマス、若シ又或ル娘ナリ息子ナリガ
親ガ同意ヲセナイノニ婚姻ヲシタ所ガ親が怒ツテ小言ヲ言フタナラバ裁判所
ニ持シテ行ッテトウ／＼勝チニナクタサウダト私ハ此ノ如キ子女ニハ餘り同情
又惹キマセヌ、私ガ獨リ惹カヌノミナラズ諸君多クハ此方ニハ同情ヲ御惹キ
ナサルマイト思ヒマス、滿場諸君ノ同情ヲ御惹キニナラズノミナラズ天下ノ
人、日本人ノ多クハ之ニ同情ヲ惹クマイト思ヒマス、誠ニ氣ノ毒デハアルガ
父母ノ命媒妁ノ言ヲ俟タズシテ嫁スト云フコトハ日本デハ有徳ナモノトハ心
得ヌ、宜シキモノ善人ナリト見ルコトハアリマスマイ、勿論此法律ガ瑕瑾ノ
多イ法律トハ私共法律ニ暗キ者モ明言ハ致シマセヌ、殊ニニ於テハ甚ダ
宜シイト思フコトガ澤山アル、或ハ一タビ嫁シタ女ガ離縁ヲ求メル時ニ今ノ
日本ノ流儀デハ理窟ヘアクテモ亭主ガ許サヌノニ此法律デハ妻ヲ虐待ヲシタ
亭主ニ向シテハ離婚ヲ請求スルコトガ出來ルカラ今日ノ日本ノ弊害ヲ矯ムル
コトヲ得ルダラウト思ヒマス、サリナガラ今申スヤウナ日本ニテ同情ヲ惹カ
ナイヤウナコトガ往々アリマセヌカト思フ、又第八百三條は如何ナル條力
ト云フト八百三條ハ「夫カ妻ノ財産ヲ管理スル場合ニ於テ必要アリト認ムル
トキハ裁判所ハ妻ノ請求ニ因リ夫ヲシテ其財産及ヒ返還ニ付キ相當ノ擔保ヲ
供セシムルコトヲ得」ト云フ條ガアリマス、是ハ夫婦ノ中ニ起シタ財產ノコト
デアリマス、去リナガラ妻タル者ノ財產ヲ管理シテ居ル場合デアリマスガ其
ト云フト八百三條ハ「夫カ妻ノ財産ヲ管理スル場合ニ於テ必要アリト認ムル
トキハ裁判所ハ妻ノ請求ニ因リ夫ヲシテ其財産及ヒ返還ニ付キ相當ノ擔保ヲ
供セシムルコトヲ得」ト云フ條ガアリマス、是ハ夫婦ノ中ニ起シタ財產ノコト
デアリマス、是ハ夫婦ガ各々其財產ハ別ニシテ居リマセウケレドモ妻
ノ財產ヲ夫ガ管理スル時ニ或ル場合ニ於テハ其妻タル者ノ請求ニ因シテ亭主
ガ抵當ヲ入レテ置カネバナラヌ、斯ウ云フコトハ實際出來ルコトデアリマセ
ウカ、抵當物ヲ出スヤウナ夫デアクタナラバ格別心配ハアルマ、斯ウ云フ
抵當物ガ要ルヤウナ場合デアクタナラバ抵當物ハ多クハ無イ場合ドモデハナ
オカト事實考ヘルノデアリマス、夫婦ガ偕老同穴ト云フ樂ミヲ結んで行クノ
ニ其抵當ヲ取シテヤラナクチヤナラヌト云フコトハ餘り薄情ニハアリマセヌ
カ、諸君如何御考ナサルカ日本ノ風俗習慣ニ合フテ居ルト果シテ是ガ斷言ス
ルコトが出來ルデアラウカ、私ハ甚ダ疑フノデアリマス、ソレカラ又八百九
十六條「父又ハ母ガ親權ヲ濫用シ又ハ著シク不行跡ナルトキハ裁判所ハ子ノ
親族又ハ檢事ノ請求ニ因リ其親權ノ喪失ヲ宣告スルコトヲ得」是ハ或場合ニ
此訴ニ因シテ父ナリ母ナリノ親權ヲ失ハシムルト云フ條デアリマス、裁判所
ニ訴ヘテ親ノ權利ヲ失ハスルト云フ如キハ日本デハ孝子トハ申シマセヌ、私
ハ斷言シテ申シマス、日本デハ此ノ如キモノハ孝子トハ申シマセヌ、善イ人
間カハ知リマセヌガ孝行ナ人ト申シマスマイ、如何ナル場合ニ於テモ裁判所
ニ對シテ親ノ權利ヲナクナスト云フハ日本デハ孝子トハ申シマセヌ、御承知
ノ通我日本ハ支那ノ儒教ニ於テモ孝ヲテ第一トシテ居ル、即チ忠臣モ孝子
ノ門ヨリ出ルト云フヤウニナクテ居ル、又三年ノ喪ト云フ如キ支那ニハ三年
ノ喪ト云フコトガアルガ日本デハ適宜ニ之ヲ採用サレテ三年ノ喪ト云フノハ

餘リ厚キニ失スルト云フテ適當ニ日本ニハ進化サレテ居リマス、免ニ角儒教
モ工合能ク日本デハ進化サレテ居ルト思ヒマス、去リナガラ子ガ裁判所ニ訴
ヘテ親ノ權利ヲ無クナラシムルト云フコトハ日本デハドウシテモ孝子トハ申
シマセヌ、孝ガ惡イコトナラバ免ニ角孝ハ善イト云フコトナラバ是等ハ如何
馳シテ居ラウカト思フコトガ段々アリマスガ、コ、ラハ最モ質問ヲ致シテ居
リマセヌニ依シテ或ハ私ノ誤解モアリマセウ、質問サヘモシマセヌ所デア
リマスカラ、誤解モアリマセウガ、ドコラデアリマシタカ、唯今チヨイト見
付ケ出シマセヌニ依シテ尙ホ間違フカモ知レマセヌガ、親、子、孫ト假ニア
リトシマセウ親ガ家主デアリマス、子ガ中ニ居ル譯デ、ソレニ又子ガアルカ
ラ孫マデアル、親ニ子ニ其又子ト三段トナシテ親ガ家主デアル、ソレハ七十
カ八十デアルト假定シマセウ、其子ガ五十カ六十ノ若盛デソレガ非常ニ財產
ヲ作ウタトシマセウ、若シ此中ノ者ガボット死ニマス、死ニマスト其財產ト
云フモノハ其又子ノ三段目ノ孫ニ平等シテ分ケルヤウニ是デハ見エマスノデ
アリマス、若モ幸ニシテ中ノ親爺ガ家主デアレバ其相續人ニハ餘計ニ來マス
ガ祖父ガ家主デアクテ子ガ澤山動イテ、財產ヲ造ツタトスルト、ソレガ死シ
ダトキニハ子ニ平等ニ分ケルト云フヤウナ感ジガ起リハシマイカト思ヒマス、ソレハ
モノデハナイカ知ラヌト思ヒマス、ソコデ妙ナモノトハドウ云フ所カト云フ
ニ早ク祖父が死ンデ居シテ吳レ、バ皆親爺ノ財產ハ子ノ財產デアルカラ其子
ガオレガ相續スルノデアタガ、祖父ガ餘リ長活キシテ家主トナシテ居シタ
メニオレニハ來ナイト云フヤウナ感ジガ起リハシマイカト思ヒマス、ソレハ
私ガ前ニ言ウタ孝子トハ言ヘマスマイケレドモ、ソンナコトハ日本ノ風俗慣
習ニ當リマスカ、私ハモ亦疑フノデアリマス、始ニ御断リ致シマシタ通斯
ノ如キ類ハマダ餘程アリマセウガ、何様質問サヘモシマセヌニ依シテ容易ニ
之ニ附イテ自分ノ意見ヲ陳述スル譯ニハ参リマセヌ、サリナガラスノ如キ疑
ノ多キ法案ヲ疑フ正事モ出來ズシテ委員トシテ諸君ニ可デアル否デアルト
云フコトハ何分報告ヲ致スコトハ出來マセヌ、私ハ委員長デハナイケレドモ
ガ、委員ノ結果ト云フモノハ即チ委員長ノ結果ニナリマスニ依シテ可ナリ否ナ
リヲ議場ニ報告スルコトニナリマス、ソレ故私共ノ願ハ繼續委員ヲ爲シ得ル
コトナラバソレガ一番宜シイ、ソレガ爲シ得ラレヌコトナラバマダ四五日ノ
議會ハアリマスニ依シテ今少シ調査ヲシタラ十分ニ考ヘテ居クタノデゴザイ
マスガ、諸君が御許ガナクシテ斯ノ如ク俄ニ本議ニ上ボルト云フコトニナ
テハ愈益、私共ハ意見ヲ言フノニモ困ル譯デアリマス、三浦君ナリ村田君ナ
リ若クハ尾崎君ハ法典調査委員デアリマスニ依シテ能ク御了解ナヌシテ御居
デ、アリマセウガ、ソレハ御自分達ノ御了解デアシテ我ミ其法典調査委員デ
ナイモノハ三君が御承知ナスシタト云ウテモ我ミハ殆ド益ハナ、我ミハ
我ミトシテ調査セネバ諸君ニ向シテ可ナリ否ナリト云フコトニ附イテハ意見
ハ述ベラレヌ譯デアリマス、今日斯ノ如ク俄ニナクテ來マシタ以上デハ、調査
モ終ハラヌニ依シテ委員ノ一人トシテ諸君ニ之ヲ可ナリ否ナリト云フコトハ
何分私ハ申上ゲラレヌノデアリマス、私ハ唯此議ノ決スルトキニハ私一個ト

シテノ起立ハシマスケレドモ委員ノ一人トシテ諸君ニ御賛成ナサレ或ハ御賛成ナサルナト云フコトハ斷ジテ申上ダラレヌノデアリマス、是ダケノ事ヲ諸君ニ申シテ置キマス

〔政府委員梅謙次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(梅謙次郎君) 私ハ唯今ノ曾我子爵ノ御論ニ對シテ議論ヲ試ミルノデハゴザイマセヌ、唯曾我子爵ノ御説ノ中ニ或ハ事實ト相違致シテ居リハセヌカト思ヒマスル所ガ二點アリマスカラワレヲ申上ダマス、其一ツハ曾我子爵ノ御説ニ依リマスルト今日アリマス現行ノ慣習法ニ於テハ子ガ婚姻ヲ爲スニ當リマシテハ父母ノ同意ヲ得ナケレバナラヌノデアリマス、ソレガナケレバ婚姻ハ出來ヌ筈ノモノデアルノニ、此法律ニ於テハ男三十歳女二十歳ニ達シマスルト父母ノ同意ハナクトモ婚姻ヲ爲シテ宜シトイ云フコトニナツテ居ルノガ是ガ其從來ノ慣習法ニ反スルト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタガ是ハ政府ニ於テ調べマシタ所トハ少シ相違致シテ居ルノデアリマス、今日ハ德義上ノ義務トシテハ無論子ハ父母ノ同意ヲ得ナケレバ婚姻ハシテナラスト云フコトニナツテ居リマシテ曾我子爵ノ仰セノ如ク年ヲ取ラテモ親ノ承諾ガナイガタメニ婚姻ヲシナイト云フ者ハ輿論ガ氣ノ毒デアルト云フ、親ノ許ヲ得ズシテ婚姻ヲ爲スモノハ輿論ガ之ヲ攻撃スルト云フコトハソレハ德義上ノ話デアリマス、ケレドモ法律上ニ於テハ今日ハ唯戸主サヘ承知スレバ何時デモ婚姻ハ出來ルノ戸主カラ居出ヲ致シマスルト云フトソレテ婚姻ハ成立スルノデアリマス、此法律ハ唯表向ノコトダケヲ定メルモノデ内部ノ事マデ定メルモノデハナイ、今日デハ戸主ノ同意サヘアレバ表向ノ婚姻が出來マスガ、此民法ニ定メマス所デハソレデハイカヌ表向キニ於テモ男ハ二十歳、女ハ二十五歳マデハ父母ノ同意ガナケレバ表向ノ婚姻モ出來ナイ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソレヲ強テ婚姻ヲ致シマスルト、後トカラ取消サンメルト云フスウ云フコトニナツテ居リマス、現行ノ慣習法ヨリハ此法ガ嚴ニコトハ此法律デハ許シマセヌ、唯此親族又ハ檢事ノ請求ニ依ラテ親ニハ父ノ親權ヲ失ハシメルコトガアル、ソレハ其親權ヲ失フコトガアルカノヤウニ御説ニナリマシタガ、ソレハ此法律デ認メマセヌ、恰モ曾我子爵ノ仰セニナリマシタ理由ノ如ク子ガ父ヲ訴ヘルト云フコトハ此法律デハ許シマセヌ、唯此親族又ハ檢事ノ請求ニ依ラテ甚シイ場合ニハ父ノ親權ヲ失ハシメルコトガアル、ソレハ其親權ヲ濫用スル、又ハ著シキ不行跡ナルトキ、其トキハ子ノ親族又ハ檢事ノ請求ニ依ラテノミ父ノ親權ヲ失ハシメルト云フコトニナツテ居リマス、子カラ訴ヘルコトハ許シマセヌ、チヨシト是ダケヲ申シテ置キマス

○馬屋原彰君 私モ少シ政府委員ニ質問ヲ致シタウゴザイマス、此法案ニ依ッテ見マスルト各條項ノ上ニ附イテハ實ハ本員共ハ色ニ疑フ起シテ居ル所ガアリマスルガ之ヲ今日一々御尋ね致シマスルト實ハ時日モナイト考ヘマスルデ二三ノ要點ヲ伺ッテ置キタインデアリマス、此法案ノ七百三十七條、此條ニ於キマシテハ「戸主ノ親族ニシテ他家ニ在ル者ハ戸主ノ同意ヲ得テ此家族ト爲ルコトヲ得」ト云フコトガアリマスルガ是ハ餘程戸主權ヲ重ンジテアルヤウデゴザイマス、隨分我ミガ是マデ目擊シテ居リマスル所デ見ルト戸主ガ例ヘバ養子デアルト云フヤウナ場合ニ於テワレガ即チ戸主ニナリマスルト云フト詰リ自分ノ骨肉ヲ皆連レテ其養家ニ入ルト之が爲ニ一家甚ダ不和ヲ生

ズルト云フヤウナ事實ガ往々アルノデアリマス、ナゼナレバ其家ニハ例ヘバ尊屬親即チ父母ナリ祖父母ナリ乃至姉妹モアルカモ知レヌサウ云フ場合ニ向テ戸主ガ戸主ノ權ヲ以テ他家ニ在ル所ノ家族ヲ段々引受ケルト云フコトニナリマスルト餘程一家ノ調和ヲ缺クト云フヤウナコトガ陸續ト出来ヤウ

ノデハゴザイマセヌ、唯曾我子爵ノ御説ノ中ニ或ハ事實ト相違致シテ居リハセヌカト思ヒマスル所ガ二點アリマスカラワレヲ申上ダマス、其一ツハ曾我子爵ノ御説ニ依リマスルト今日アリマス現行ノ慣習法ニ於テハ子ガ婚姻ヲ爲スニ當リマシテハ父母ノ同意ヲ得ナケレバナラヌノデアリマス、ソレガナケレバ婚姻ハ出來ヌ筈ノモノデアルノニ、此法律ニ於テハ男三十歳女二十歳ニ達シマスルト父母ノ同意ハナクトモ婚姻ヲ爲シテ宜シトイ云フコトニナツテ居ルノガ是ガ其從來ノ慣習法ニ反スルト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタガ是ハ政府ニ於テ調べマシタ所トハ少シ相違致シテ居ルノデアリマス、今日ハ德義上ノ義務トシテハ無論子ハ父母ノ同意ヲ得ナケレバ婚姻ハシテナラスト云フコトニナツテ居リマシテ曾我子爵ノ仰セノ如ク年ヲ取ラテモ親ノ承諾ガナイガタメニ婚姻ヲシナイト云フ者ハ輿論ガ氣ノ毒デアルト云フ、親ノ許ヲ得ズシテ婚姻ヲ爲スモノハ輿論ガ之ヲ攻撃スルト云フトソレハ德義上ノ話デアリマス、ケレドモ法律上ニ於テハ今日ハ唯戸主サヘ承知スレバ何時デモ婚姻ハ出來ルノ戸主カラ居出ヲ致シマスルト云フトソレテ婚姻ハ成立スルノデアリマス、此法律ハ唯表向ノコトダケヲ定メルモノデ内部ノ事マデ定メルモノデハナイ、今日デハ戸主ノ同意サヘアレバ表向ノ婚姻が出來マスガ、此民法ニ定メマス所デハソレデハイカヌ表向キニ於テモ男ハ二十歳、女ハ二十五歳マデハ父母ノ同意ガナケレバ表向ノ婚姻モ出來ナイ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソレヲ強テ婚姻ヲ致シマスルト、後トカラ取消サンメルト云フスウ云フコトニナツテ居リマス、現行ノ慣習法ヨリハ此法ガ嚴ニコトモハ維新前ハ則チ此武門武士ノ間ニ於キマシテハ餘程必要ガアツテ此本末ト云フモノハ相互ノ上ニ付テ待遇其他ニ附イテ色ニソヨニ異動ガ附ケガ設ケテアリマス、本員共ガソコデ疑ヲ起シマスルノハ成ル程此本末ノ關係ト云フモノハ維新前ハ則チ此武門武士ノ間ニ於キマシテハ餘程必要ガアツテ此本末ト云フモノハ相互通ト云フコトニナル、ソコデアリマスガ特ニ末家ノ戸主カ之ヲ本家ノ戸主ト云フモノヲ餘程モナツテ居ル即チ其中カラ其祿ヲ幾分カ割イテヤル、即チ是ガ末家、然ラザレバ二三男ノ中デアツテ特ニ其國守カラ即チ人材登庸ト云フヤウナ話デアツテ其二三男ヲ抜イテ特ニ祿ヲ與ヘテヤルト云フヤウナ場合ガ即チ末家ト云フモノニナルノデアリマス、ソレデ甚ダ本末ノ關係ガ極ク必要デアツタ、モウ一つ必要ト云フモノハ若シ本家ノ戸主ガ相續人ガナイト云フ場合ニハ其家ハ沒收デス、男子ガナケラネバ女子デアツテハ其家ハ沒收ト云フコトニナル、ソコデ斯ウ云フ場合ニハ末家ノ本人ガ本家トナツテ其家ヲ相續スルト云フコトニナル、ソコデ本末ノ關係ト云フモノハ餘程必要デアツル、併シ今日ニ至ダテ一向其末家ト云フモノヲ維持スルノ必要ガナイ、必要ト云フマデハ……唯財産ヲ分ツ或ハ其他合意上テ分家スルト云フヤウナ場合デ昔ノ如ク本末ノ關係ガナツテ居ルコトガ此法案ノ中ニ規定ガアルノデアリマスルカ、ドウモ本員ハ見出サナイノデゴザイマスカラワコト明ニ御答辯ヲ願ヒタイ

○議長(公爵近衛篤齊君) ソレハ御質問デスカ
○馬屋原彰君 質問デアリマス、ソコハドウ云フ所ガ必要デアリマセウカ、ソレカラワレニ附キマシテハ本末ヲ餘程重ジテ此法案ノ中ニハ血統ト云フモノハ頗ル冷遇シテアルヤウデアル、何ダカ此血統ヲ保持シ得ルニ足ルト云フ様ナコトガ此法案ノ中ニ規定ガアルノデアリマスルカ、ドウモ本員ハ見出サナイノデゴザイマスカラワコト明ニ御答辯ヲ願ヒタイ

〔政府委員梅謙次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(梅謙次郎君) 御質問ニ御答致シマス、第一ノ御質問ハ或ハ仰ノルデ二三ノ要點ヲ伺ッテ置キタインデアリマス、此法案ノ七百三十七條、此條ニ於キマシテハ「戸主ノ親族ニシテ他家ニ在ル者ハ戸主ノ同意ヲ得テ此家族ト爲ルコトヲ得」ト云フコトガアリマスルガ是ハ餘程戸主權ヲ重ンジテアルヤウデゴザイマス、隨分我ミガ是マデ目擊シテ居リマスル所デ見ルト戸主ガ例ヘバ養子デアルト云フヤウナ場合ニ於テワレガ即チ戸主ニナリマスルト云フト詰リ自分ノ骨肉ヲ皆連レテ其養家ニ入ルト之が爲ニ一家甚ダ不和ヲ生

リタル規定ガ七百五十三條ニアリマス、此本末ノ關係ト云フモノハ武家ノミニハ限リマセヌ、日本ノ慣習トシテ隨分重シテ居ルカノヤウニ是マデハ見エテ居リマス、ソレ故ニ本家ノ絶エントスルトキハ末家ノ戸主若クハ末家ノ相續人ガ出テ本家ヲ繼グ、或ハ入シテト云フ方ガ宜シウゴザイマセウ、入シテ本家ヲ續グト云フコトハ今日ノ慣習ガ認メテ居ルモノト心得マス、ソレヲ其儘採用致シタノデアツテ今日之ヲ改メルノ必要ヲ認メナカツタノデアリマス、血統云々ノ御問モアリマシタガ、是ハ其法律デ以テ血統ノ者デナケラバ相續ガ出來タト云フヤウナルコトヲ一般ノ民法ニ定メル必要ハナカラウト思ヒマシテ、ソレ等ノコトハ何所ニモ規定シテナイノデアリマス

○子爵本莊壽巨君 討論終局ノ動議ヲ提出致シマス
○子爵小笠原壽長君 贊成
〔其他「贊成」ト呼フ者アリ〕
○議長(公爵近衛篤脣君) 討論終局ノ動議ガ出マシタガ、討論ハ終局ト認メテ御異議アリマセヌカ

○子爵谷千城君 異論ガアリマス
○議長(公爵近衛篤脣君) 御異議ガアリマスカラ採決致シマス、討論終局ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者

多數

○議長(公爵近衛篤脣君) 多數ト認メマス、次ニ本案ノ第二讀會ニ移スベキヤ否ヤノ決ヲ採リマス、本案ヲ第二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者

多數

○議長(公爵近衛篤脣君) 過半數ト認メマス
○周布公平君 議事日程ヲ變更シテ直ニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス
〔「贊成」ト呼フ者數名アリ〕

○男爵尾崎三良君 尚ホ讀會ヲ省略シテ直ニ採決セラレンコトヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛篤脣君) 讀會省略ハ既ニ時機ヲ失シマシタ、發言ガ遲ウゴザイマシタ、直ニ第二讀會ヲ開クニ御異議ガナクバ……
〔「異議ナシ」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤脣君) 然ラバ直ニ第二讀會ニ移リマス、第四編七百二十一五條ヨリ八百十九條マデ問題ニ供シマス、朗讀ハ省略致シマス
〔「異議ナシ」ト呼フ者多シ〕
○議長(公爵近衛篤脣君) 七百二十五條ヨリ八百十九條マデ御異議ガナクバ原案ニ決シマス、八百二十條ヨリ九百六十三條マデ問題ニ供シマス
〔「異議ナシ」ト呼フ者多シ〕
○議長(公爵近衛篤脣君) 御異議ガナクバ原案ニ決シマス、次ハ九百六十四條ヨリ千百四十六條マデ相續編全部問題ニ供シマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤脣君) 御異議ガナクバ原案ニ決シマス、是ニテ第二讀會ハ了リマシテゴザリマス

○周布公平君 議事日程ヲ變更シテ直ニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス
〔「贊成」ト呼フ者數名アリ〕

○議長(公爵近衛篤脣君) 直ニ三讀會ヲ開クニ御異議ガナクバ……
〔「異議ナシ」ト述フル者多シ〕

○議長(公爵近衛篤脣君) 然ラバ第三讀會ニ移リマス、本案可決ト認メテ御異議ガナクバ……
〔「異議ナシ」ト述フル者多シ〕

○議長(公爵近衛篤脣君) 然ラバ可決確定致シマス、唯今斯ウ云フ通知ヲ得マシタ

一法例修正案 一民法施行法案

右法律案ハ緊急事件ニ付議院法第二十八條但書ニ依リ議定相成度此段及要求候也

斯ウ云フ要求ガアリマシタ、委員ノ手ニ既ニ渡ツテ居リマスガ、委員ノ審査ヲ省略シテ議決ヲ要求サレタノデアリマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者多シ〕

○男爵尾崎三良君 唯今緊急事件トシテ直ニ議決セラレンコトヲ政府カラ要求ガアリマシタニ就イテハドウカ議事日程ヲ變更シテ直ニ法例修正案續イテ民法施行案ヲ議セラレンコトヲ希望致シマス

○村田保君 贊成

〔「異議ナシ」ト呼フ者數名アリ〕

○議長(公爵近衛篤脣君) 尾崎君ノ動議ニ御異議ガナクバ直ニ……
〔「異議ナシ」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤脣君) 然ラバ法例修正案ヨリ先ニ議事ヲ開キマス、通牒文ヲ朗讀致サセマス、ア、是ハ朗讀ハ濟シテ居リマシタ、一讀會ノ續デアリマス

〔「贊成」ト呼フ者多シ〕

○侯爵黒田長成君 本案ハ讀會ノ順序ヲ省略シテ議決セラレンコトヲ希望シマス

○子爵梅小路定行君 贊成

○松永安彦君 贊成

○男爵千家尊福君 贊成

○子爵伏原宣足君 贊成

○小原重哉君 贊成

○水野遵君 贊成

○議長(公爵近衛篤脣君) 成規ノ贊成ガアリマシタ讀會省略ニ贊成ノ諸君ノ

起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○議長(公爵近衛篤曇君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會省略ニナリマシタ、

次ニ本案ニ就イテ決ヲ採リマス
○議長(公爵近衛篤曇君) 本案ハ可決ト認メテ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤曇君) 然ラバ可決確定ニナリマシタ、次ニ民法施行法案

○侯爵黒田長成君 本案モ同様讀會ヲ省略セラレシコトヲ希望致シマス

○男爵西五辻文仲君 贊成

○男爵千家尊福君 贊成

○三浦安君 贊成

○男爵玉松真幸君 贊成

○渡邊淇基君 贊成

(其他「贊成」ト呼フ者數名アリ)

○議長(公爵近衛篤曇君) 読會省略ノ動議ハ成立チマシタ、之ニ贊成ノ諸君

ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(公爵近衛篤曇君) 本案モ御異議ガナクバ可決確定ト認メマス

○議長(公爵近衛篤曇君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略致シ

○議長(公爵近衛篤曇君) 本案モ可決致シマシタ、銀行ニ關スル法律ニ定メ

タル過料ニ關スル法律案、政府提出第一讀會ノ續、特別委員長報告

○伯爵大原重朝君 演壇ニ登ル

○伯爵大原重朝君 銀行ニ關スル法律ニ定メタル過料ニ關スル法律案ノ委員

會ノ模様ヲ御報告ニ及ヒマス、過日委員ヲ定メラレマシテ即日委員會ヲ開キ

マシタヤウナコトデ、政府委員ニモ段々質問ガゴザリマシタガ、是ハ銀行ニ

關スル件デアツテソレドモ、過料ノコトガアリマスルケレドモ、一向ニ其處

分方ノ方法ガナイト云フ所カラ請求シタムデアルト云フコトデ段々説明ガゴ

ザリマシタ、委員中ヨリ大ノ修正ガ出マシテ此科料ト云フコトハ他ノ法律ニ

モ幾ラモアルヤウニ思フガ、夫ミノ處分ハドウシテヤルカト云フタ所ガドレ

モ一向處分ヲ附ケヌ所ガアリマセヌ、サレバ法令ニ定メタル科料ニ關スルト

云フ法律ニシタラドウデアラウ、サウスレバ銀行ニ關スルコトノミナラズ他

ノ法律命令アル所ノ科料ニモ引及シテ出來ルデハナイカ、然リマスルニ大

藏省ノ方ノ政府委員デハ他ノ法令ノ方ニハ一向及バスト云フコトデゴザイマ

スカラ法制局ノ方ノ政府委員ニ段々相談ヲ致シ、ソレカラ大臣ノ方ニモ協議

ニナリマシテ科料ニ關スルコトヲ總括シテ法律案トシタ方ガ宜カラウト云フ

コトニナリマシタ、ソレデサウ改正シテモ差支ナイト云フコトニナリマシタ、

ソレデ此非訟事件ノ方ニ寄セテ處分方ヲナシタ方ガ當然アラウト云フコトニナリマシテ全會一致ヲ以テ可決致シマシタ、就キマシテハ此銀行ニ關スルト云フ名義ガ變リマシテ法令ガ定メタル科料ニ關スル件ト云フコトニナリマシタ、此段御報告ヲ致シマス、就キマシテハ右様ナ簡單ナ案デアリマスカラ讀會ヲ省略シテ可決アランコトヲ希望致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤曇君) 定數ニ缺ケテ居リマスカラ假令讀會省略ノ說ニ成

規ノ贊成ガアツテ成立チマシテモ問題ニナリマセヌ今日ハ定數ニ缺ケマスカラ散會ヲ致シマス、明日ノ日程ヲ報道致シマス

○議長(公爵近衛篤曇君) 定數ニ缺ケテ居リマスカラ假令讀會省略ノ說ニ成

規ノ贊成ガアツテ成立チマシテモ問題ニナリマセヌ今日ハ定數ニ缺ケマスカラ散會ヲ致シマス、明日ノ日程ヲ報道致シマス